

世界中から2500人以上のアーティストが
集結し、朝から晩までコンサートを繰り広げる
クラシック音楽の祭典!

- 1公演 1500円~2500円ととっても低料金!
- 1公演50分ほどで、いくつも気軽に楽しめる!
- 無料イベント、キッズプログラムも豊富!



チケット取扱

音楽祭チケットカウンター(石川県立音楽堂内)

専用電話 076-232-8118 (10:00~18:00)

窓口販売 10:00~19:00 ※座席が選択できます。

インターネット <http://www.gargan.jp/> ※座席が選択できます。

チケットぴあ

Pコード	4月29日~5月5日	コンサートホール	139-558
	5月 3日~5月5日	邦楽ホール	139-559
	5月 3日~5月5日	金沢市アートホール	139-561
	4月28日~5月4日	北國新聞赤羽ホール	139-562

店頭販売 チケットぴあのお店/セブンイレブン

※一部店舗では、座席選択ができない場合がございます。あらかじめご了承ください。

電話予約 0570-02-9999

インターネット <https://t.pia.jp/>

いしかわ・金沢 風と緑の楽都音楽祭2019

春待つ北ヨーロッパからの息吹 北欧とロシアの音楽
~グリーグ、シベリウス、チャイコフスキー、ショパン~

開催期間 4/28日~5/5日 本公演 5/3日~5/5日

会場 石川県立音楽堂 金沢市アートホール
北國新聞赤羽ホール 北陸エリア(福井・石川・富山)

※いしかわ・金沢 風と緑の楽都音楽祭の公演が対象です

ローソンチケット

Lコード	4月29日~5月5日	コンサートホール	51645
	5月 3日~5月5日	邦楽ホール	51674
	5月 3日~5月5日	金沢市アートホール	51682
	4月28日~5月4日	北國新聞赤羽ホール	51827

店頭販売 ローソン店頭Loppi
電話予約 0570-000-407(オペレーター)
0570-084-005(自動音声)
インターネット <http://l-tike.com>

セブンチケット

店頭販売 セブンイレブン店頭マルチコピー機
インターネット <http://7ticket.jp/>

※「子ども割引」(小学生以下500円引き)による販売を行います。※6才からご入場いただけます。
※コンサートホール車椅子席はS席料金での販売となります。「音楽祭チケットカウンター」のみの取扱となります。
※チケット購入後の払い戻し(キャンセル)や変更はできませんので、あらかじめご了承ください。

4月29日[月]、5月3日[金]~5日[日]の有料公演を鑑賞される間、お子様をお預かりする託児サービスを実施します(有料・要予約/4月19日締切)。
申込み、お問い合わせは TEL.076-232-8111まで(北國新聞赤羽ホール、交流ホール)の公演を除きます



お問い合わせ いしかわ・金沢 風と緑の楽都音楽祭 実行委員会事務局
〒920-0856 石川県金沢市昭和町20-1 石川県立音楽堂内 ☎076-232-8118(平日10:00~18:00) <http://www.gargan.jp>

主催/いしかわ・金沢 風と緑の楽都音楽祭実行委員会、石川県、金沢市
共催/一財)石川県芸術文化協会、(公財)富山県文化振興財団、(公財)高岡市民文化振興事業団、(公財)射水市文化振興財団、(公財)福井県文化振興事業団、(公財)金沢芸術創造財団、(公財)石川県音楽文化振興事業団
特別協力/北國新聞社、読売新聞北陸支社

風と緑の楽都音楽祭 OFFICIAL GUIDE BOOK 無料 Take Free

東京2020応援文化オリンピック 認証事業



公式ガイドブック

- 聴きどころ徹底解説
- 出演アーティスト紹介
- 公演スケジュール
- エリアマップ・会場案内 etc

ゴールデンウィークは
音楽祭をとことん楽しもう!



音楽祭イメージキャラクター
ガルガンチュア

春待つ北ヨーロッパからの息吹
テーマ 北欧とロシアの音楽
~グリーグ、シベリウス、チャイコフスキー、ショパン~
開催期間 4/28日~5/5日 本公演 5/3日~5/5日
会場 石川県立音楽堂 金沢市アートホール
北國新聞赤羽ホール 北陸エリア(福井・石川・富山)

www.gargan.jp

風と緑の楽都音楽祭 検索

いしかわ・金沢
風と緑の
楽都音楽祭
2019
Spring Green Music Festival

その時代、その場所だからこそ、生まれる音楽があるという。

遠い北の国の長い冬を楽しむために、ある時は誰かの心を温めるために、その曲は生まれた。

たとえば、シベリウスの「フィンランディア」を聴くと目に浮かぶのは壮大な森や湖畔だ。

空気はしんとつめたく澄んでいる。

ショパンの「革命」から見えてくるのは、戦火の赤い色と哀しみだ。

19世紀から20世紀にかけての民族激動の時代、

国民楽派と呼ばれた音楽家たちはことばを旋律にこめた。

翻弄される祖国への怒りとやるせなさ、日々のちいさな幸せを描いた。

聴くといつだって心が揺さぶられるのは、愛とか哀しみ、人の生きようがそこに溢れているから。

音楽はいつだって、音楽家からの壮大なラブレターだ。

生きることへの。

世界的奏者から地元の子ども達まで2500人のアーティストが金沢に集い、

北欧・ロシアをテーマに奏でる今年の音楽祭。

聴く人は、長い冬が明けたばかりの北欧の景色を楽しみに出かけよう。

まるで春の野山をのんびり散策するみたいに。

ベートーヴェンのような王道をまっすぐ歩くのもいいけれど、

寄り道すれば、こんなにたくさんのきれいな花が咲いていることに気づく。

奏でられる一曲一曲は、今を生きる私たち自身への賛歌だ。



音楽祭の5つの柱



I クラシック・プレミアム

北欧・ロシアの作曲家たちの名曲を、世界的アーティストたちが熱演！巨匠ユベール・スターン、エーテボリ歌劇場の音楽監督ヘンリク・シェーファー、ドイツの気鋭ミヒャエル・バルケといった一流指揮者や、ヴァイオリンの魔神クレームル、世界的ピアニストのバリー・ダグラスなど錚々たるメンバーによる充実のプログラムが楽しめる。

II 邦楽新時代

邦楽も洋楽も同じ土俵で楽しむのが金沢流。能舞の渡邊荀之助はムソルグスキー『展覧会の絵』で、日本舞踊の藤間信乃輔はヴァイオリン演奏で舞うという金沢ならではの舞台を披露。他にも北陸、石川を代表する邦楽家たちが集結し、伝統芸能の新たな魅力を発信する。

III ぐらしくア・ラ・カルト

さまざまな切り口でクラシックを楽しめる人気公演。今年は世界的ダンサー田中泯がベルギーのクロスボーンズ(トロンボーン・カルテット)と共演したり、クレームルの究極のサウンドと映像がコラボレーションしたり。人気作曲家5人の即興アレンジも聴きもの！

IV 北陸・いしかわ発のライジングスター

北陸が育んだ若手演奏家による饗宴も大きな特徴。オーディションで選ばれたピアニストによるショパン・チクルスや、いしかわミュージックアカデミー出身の若手による公演など、音楽界の未来を担う精鋭たちに期待大！

V 来て！見て！参加して！ウェルカム・クラシック

地元が誇る演奏家や子どもたちとともに、みんなで楽しむ参加型プログラムが充実。北陸3県のジュニアオーケストラや、中部各県の児童合唱団が一堂に集結。子ども向けのプログラムや楽器体験も！

風と緑の楽都音楽祭2019

いしかわ・金沢
Spring Green Music Festival

会期 2019年 4月28日(日)～5月5日(日・祝)

会場

- ・石川県立音楽堂
- ・北國新聞赤羽ホール
- ・金沢市中心部エリア
- ・金沢市役所前広場
- ・白山市松任学習センター
- ・加賀市文化会館
- ・能登演劇堂
- ・のとふれあい文化センターラベンダーホール
- ・本山妙成寺
- ・高岡市生涯学習センター
- ・勝興寺 ほか
- ・金沢市アートホール
- ・JR金沢駅周辺エリア
- ・しいのき迎賓館 石の広場
- ・能美市根上総合文化会館「タント」
- ・鶴来総合文化会館「クレイン」
- ・こまつ芸術劇場うらら
- ・ラポルトすず
- ・津幡町文化会館「シグナス」
- ・ハーモニーホールふくい
- ・新川文化ホール

公演数 約170公演(有料・無料合計)

風と緑の楽都音楽祭2019 公式ガイドブック
発行日/2019年 3月20日
発行/いしかわ・金沢 風と緑の楽都音楽祭実行委員会
〒920-0856 石川県金沢市昭和町20-1 石川県立音楽堂内 TEL:076-232-8118



4 フェスティバル・アドバイザーが語る 今年はココが聴きどころ！

池辺 晋一郎 / 青島 広志 / フランソワーズ・モレシャン
響 敏也 / 潮 博恵

8 この作曲家に注目！ 北欧・ロシアの作曲家紹介

10 特に聴いてほしい公演のポイントお伝えします

音楽祭チーフプロデューサー 山田 正幸

12 主要公演スケジュール

12 …… プレイベント 13 …… 5月3日(金・祝)
14 …… 5月4日(土・祝) 15 …… 5月5日(日・祝)

16 アーティスト・クローズアップ

16 …… エーテボリ歌劇場管弦楽団
18 …… 台湾フィルハーモニック
20 …… オーケストラ・アンサンブル金沢
21 …… ギドン・クレーメル
22 …… ポロディン弦楽四重奏団
23～… ソリストなどその他のアーティスト

28 集え！金沢へ！ 市民参加型プログラム！

30 エリアマップ

32 ホール座席表

34 オリジナルグッズの紹介 35 協賛社紹介

音楽祭イメージキャラクター ガルガンチュア

ルネサンス成熟期に、小説家ラブレーが書いた空前絶後、荒唐無稽、支離滅裂、抱腹絶倒、大胆不敵、唯一無二の物語『ガルガンチュア物語』『パンタグリユエル物語』の登場人物。呆れるほど旺盛な食欲と、好奇心、何にでも挑戦するエネルギーを持っています。

【プロフィール】

- 名 前/ガルガンチュア
- 愛 称/ガル、ガルちゃん、ガルガンちゃん
- 性 別/男の子
- 年 齢/うまれたばかり
- 誕生日/2月10日
- 生 まれ/白山
- 口 癖/ガル♪
- 好きな事/ウマイ料理とたのしい音楽
- お 仕 事/音楽祭のマスコット兼宣伝部長

よろしくガル！



聴きたい
公演が
見つかる

フェスティバル・アドバイザーが語る 今年はどこが聴きどころ！



今年の音楽祭のテーマは「春待つ北ヨーロッパからの息吹」。
グリーグ、シベリウス、チャイコフスキー、ショパンといった
北欧・ロシア・ポーランドの作曲家を中心にしたプログラムが楽しめる。
音楽祭に先駆け、アドバイザーの面々に
今回の魅力と聴きどころを熱く語ってもらった。



池辺 晋一郎
チーフ・フェスティバル・アドバイザー
(作曲家)

北の風、北の香り……冬を抜け出た北陸に、
寒く、すてきな音楽が響き渡る！

3年目となる〈風と緑の楽都音楽祭〉の焦点は、「北欧とロシア」だ。そのモチベーションはどこにあるか。答えはシンプル。「北欧」と「北陸」——誰が考えても、ここには共通項がある。この共通項のもとに、3つのオーケストラが集結。

まずは北欧から、エーテボリ歌劇場管弦楽団。スウェーデンのオーケストラだ。同国第2の人口を擁するエーテボリは、国の西南部に位置する港湾都市。日本語表記としてはイーテボリ、またヨーテボリとも書く。

このオーケストラはオペラ・ピットに入るのが主要な仕事だが、コンサート活動も活発である。今回のプログラムには、スウェーデン国民主義を代表するアルヴェーン(1872～1960)、ステーンハンマル(1871～1927)はじめ、ノルウェーのグリーグ(1847～1907)、スヴェンセン(1840～1911)、デンマークのニールセン(1865～1931)そしてフィンランドのシベリウス(1865～1957)……。北欧のオーケストラによる北欧の音楽。

指揮は、音楽監督のヘンリック・シェーファー。これでもかと言うくらい、北欧色にあふれたプログラムである。

台湾からは、台湾フィルハーモニック。ヨーロッパにもいくつかある、いわゆる「ナショナル・オーケストラ」だ。グリンカ、ボロディン、ムソルグスキー、リムスキー＝コルサコフ、チャイコフスキー……ロシア音楽が中心だが、シベリウスも加えられている。ショパンもある。

指揮はリュウ・シャオチャ。南国のオーケストラが奏でる「北」の音楽はいかに？という興味を抱いてしまうのではないかと。

そして我らがOEK。グリーグ、シベリウスなど北欧もの、チャイコフスキー、カバレフスキーなどロシアものに、プラスアルファ。スダーン、バルケほかの指揮。毎年、音楽祭の核としてフル稼働するOEKが、今回もフランチャイズの貫禄を聴かせてくれる！

詳説のゆとりがないが、上記オーケストラに加わるソリスト陣の豪華さもすごい。さらに驚くのは、指揮者の交互の入れ替わり。たとえばシェーファー指揮台湾フィル、リュウ指揮エーテボリ、スダーン指揮エーテボリ等々。通常では考えられない、音楽祭ならではのユニークな企画だ。

北の風が吹いてくる。北の香りが漂ってくる。寒さが、肌身に染み込んでくる。北陸の空に響き渡る「北」の音を想うだけで、ワクワクしてくるのではないかと！

子どもも大人も楽しめる
工夫を凝らした公演をお届けします

フランス側の思わくから離れて、自由に翔けるようになった金沢(石川)の音楽祭ですが、現地にお住まいの演奏家と、世界中で活躍する演奏家の中間層が少ないという指摘があります。そこを補うのが、私たちアドバイザーではないかと思うのです。

私に関して申しますと、自分のメインになるのは、音楽祭に先がけて開かれる小学生向けのコンサートに、オーケストラ・アンサンブル金沢の皆さんと一緒に出演する際には、長年、教育TVや全国の小学校で得た知恵を活かして、初めての音楽会を楽しいものにしようと、この手の公演にはなくてはならない小野勉さんを起用します。

また、恒例の作曲家によるピアノ即興演奏会では、他の先生方と幾分か違った視点からアプローチし

てみようと思っています。私は、どんなに歳をとっても、他の方より低い地位にいる音楽家だと認識しておりますので、あまり出すぎたことがないように心掛けるつもりです。また、テーマが北欧なので、アンデルセンの「人魚姫」をブルーアイランド版として音楽劇に作りかえ、既存の名曲をちりばめた、ファミリー向けの公演を致します。この種の公演が、今まで最も少なかったように感じます。

あとは、小さな公演の司会をしますが、最近の出演者、とくに吹奏楽や合唱団は自分たちで自己紹介したり、演出を考えたりしているようなので、総合司会として、各団体を取りまとめようと思っています。



青島 広志
(作曲家・指揮者・ピアニスト)

これを
聴くガ！

エーテボリ歌劇場管弦楽団	
スヴェンセン : ノルウェー狂詩曲第2番	C12 5/3(金・祝) 12:10
グリーグ : 序曲「秋に」	C14 5/3(金・祝) 17:30
シベリウス : ヴァイオリン協奏曲二短調	C22 5/4(土・祝) 12:40
アルヴェーン : スウェーデン狂詩曲第1番「夏至の徹夜祭」	C24 5/4(土・祝) 18:00
ニールセン : 「仮面舞踏会」序曲	C31 5/5(日・祝) 10:00
ステーンハンマル : フローレスとブランセフロール	
シベリウス : フィンランディア	C32 5/5(日・祝) 12:40
ロンビ、J.シュトラウスII : シャンペンギャロップ	

オーケストラ・アンサンブル金沢	
シベリウス : 交響詩「フィンランディア」	OP 4/29(月・祝) 14:00
グリーグ : 「ペール・ギュント」組曲第1番、第2番	C13 5/3(金・祝) 14:45
シベリウス : 「カレリア」組曲	H11 5/3(金・祝) 10:50
チャイコフスキー : ヴァイオリン協奏曲	

台湾フィルハーモニック	
シベリウス : 悲しきワルツ、交響曲第2番	C15 5/3(金・祝) 20:10
チャイコフスキー : 幻想的序曲「ロミオとジュリエット」 ピアノ協奏曲第1番	C21 5/4(土・祝) 10:00
ボロディン : ダッタン人の踊り	C23 5/4(土・祝) 15:20
ショパン : ピアノ協奏曲第1番	
グリンカ : 「ルスランとリュドミラ」序曲	C33 5/5(日・祝) 15:20
リムスキー＝コルサコフ : 交響組曲「シェエラザード」	
チャイコフスキー : スラブ行進曲	H31 5/5(日・祝) 11:20
ボロディン : 中央アジアの草原にて	
ムソルグスキー : 交響詩「禿山の一夜」	
リムスキー＝コルサコフ : スペイン奇想曲	

ノルトグレン : 左手のためのピアノ協奏曲	H21 5/4(土・祝) 11:20
シュベルト : ヴァイオリンソロと 弦楽合奏のための「ミューズの子」	H24 5/4(土・祝) 19:20
グリーグ : ピアノ協奏曲イ短調	C34 5/5(日・祝) 19:15
カバレフスキー : 組曲「道化師」	H32 5/5(日・祝) 14:00
モーツァルト : ピアノと管弦楽のためのロンドイ長調	H33 5/5(日・祝) 16:40

これを
聴くガ！

作曲家たちのひらめき大会「北欧とアート」	高岡 5/1(水・祝) 15:00
	AK4 5/2(木・休) 17:00
青島広志 アンデルセン～人魚姫	A13 5/3(金・祝) 16:10

column

北欧の作曲家たち

文＝池辺晋一郎

ルネサンスのころ、ヨーロッパの文化の中心は現在のイタリアであり、そのあとフランスへ、やがて18世紀以降はドイツ、オーストリアへと伝播していった。そういった流れに対し、19世紀のロシアでは「五人組」に代表される国民楽派が現れる。それは、チェコやハンガリーなど現在東欧と呼ばれる地域へ広がったが、のみならず北欧でも独自の風が湧き起こった。この音楽祭で、その風を浴びてみよう。

ノルウェー＝グリーグ(1843～1907)やスヴェンセン(1840～1911)の繊細な風。

デンマーク＝ニールセン(1865～1931)やロンビ(1810～1874)の生命力あふれる愉しき風。

スウェーデン＝アルヴェーン(1872～1960)やステーンハンマル(1871～1927)の情熱的な風。

フィンランド＝シベリウス(1865～1957)のおおらかで息の長い風……。

音楽にも温度があると僕はつねづね思うのだが、北欧の音楽はまぢがいなく、寒い。北陸で北欧を！——このポリシーは、深い。

C ……コンサートホール **A** ……金沢市アートホール
H ……邦楽ホール **AK** ……赤羽ホール



フランソワーズ・モレシャン (エッセイスト)

北欧の音楽は私たちの夢を紡ぐ 今年の音楽祭も楽しみ

フランスやイタリアなど南ヨーロッパの私たちにとって、北欧、ロシアなど北の国々はロマンに満ちた白銀の世界です。

真っ白な雪の中、ソリを引くトナカイと鈴の音が子どもの頃から私たちを夢の世界に導いてくれます。

そして、シベリウスやグリーグなど北の大地の音楽が聴こえてくるのです。北からの音楽は私たちの夢を紡ぎます。彼らの音楽に説明は要りません。わかりやすいという意味でなく、ロマンチックな本能や感性を直接、刺激してくれるのです。今年の音楽祭が楽しみです。

フェスティバル・アドバイザーが語る

今年はココが聴きどころ!

C …コンサートホール **K** …交流ホール
H …邦楽ホール **A** …金沢市アートホール



今年の聴きどころはショパン! 地元のピアニストとの協奏曲も必聴

ピアノ作品の全曲演奏が恒例になっている(風と緑の楽都音楽祭)。今年はショパンのバラード全4曲、スケルツォ全4曲、ワルツ全19曲などを演奏する。バリー・ダグラスやゲオルギス・オソーキンスなど音楽祭の核となる奏者はもちろん、毎年多彩な演奏を披露している地元ゆかりのプロのピアニスト、さらにオーディションで選ばれたアマチュアも加わって、プロとアマが横一線に並んで入魂の演奏を繰り広げる点が大きな特色だ。ピアノ界話題の新星、二十歳の藤田真央が登場するのも見逃せない。

さらにチクルスだけでなくリサイタルでも、ハンガリーを起点にヨーロッパで活躍中のファルカシュ・ガーボルと日本を代表するピアニストのひとり、若林顕がショパン作品に挑むなど、ショパンづくしが続く。



ショパンと言えば、ロマンチックで華麗なピアノ音楽のイメージだが、その演奏には近年変革が起きている。ショパン自身が作品を固

定化したものではなく、時と場合によって変化する流動的な側面を持つものと捉えていたことを現代にどう表現するかという問題だ。これに関する膨大な資料も今やデジタルデータとなってオンラインで万人に開かれている。そんなオープン&イノベーションの風がどう各人の演奏に影響しているのか? ぜひ自分の耳で体験したい。

ショパン以外の曲目では、バリー・ダグラスによるムソルグスキーの「展覧会の絵」が注目。第1回の音楽祭での活躍も記憶に新しいが、今回もスケールの大きな演奏を期待したい。なお同曲は、エーテボリ歌劇場管弦楽団によるラヴェル編曲の管弦楽版と聴き比べできる点も魅力だ。

ピアノ分野では、グリーグの協奏曲の独奏者をオーディションにより地元のピアニストから抜擢する初の試み、昨年に続いて地元の子供たちが独奏者として活躍するモーツァルトの協奏曲、初めて開催した左手のピアニストの為の公開オーディションなど、門戸をオープンにする取り組みが広がっている点にも注目したい。



潮博恵 (音楽ジャーナリスト)

ショパン:バラード全4曲、スケルツォ全4曲、ワルツ全19曲演奏 **K12** 5/3(金・祝) 18:00 **K22** 5/4(土・祝) 18:00 **K32** 5/5(日・祝) 17:00

ショパン :ピアノ協奏曲第1番 **C23** 5/4(土・祝) 15:20 **C34** 5/5(日・祝) 19:15

ショパン :ピアノ協奏曲第2番 **H32** 5/5(日・祝) 14:00

ムソルグスキー :組曲「展覧会の絵」 **C12** 5/3(金・祝) 12:10

ムソルグスキー :組曲「展覧会の絵」 **A23** 5/4(土・祝) 16:40

グリーグ :ピアノ協奏曲イ短調(ピアノ:平野 加奈) **C34** 5/5(日・祝) 19:15

モーツァルト:ピアノと管弦楽のためのロンドイ長調 (ピアノ:二口 沙来) **H33** 5/5(日・祝) 16:40

:ピアノ協奏曲第10番(2台ピアノ) (ピアノ:東野 若葉、中野 有珠)

訪ねて迎えて出逢って~命の明日を奏でる協奏曲

取材嫌いで有名な文人を、雑誌記者が恐る恐る訪ねてゆくと、門に貼り紙が。「そわそわと、お客の来る日の、楽しさよ」。安心していと続きが。「とはいえお前の、ことではないぞ」……どんな取材になったのやら。

オーケストラが訪問客(独奏者)を迎える協奏曲は本来、出逢いのそわそわドキドキでコンサートの華だった。ベートーヴェンが交響曲を音楽の最高峰にするまでは。内緒で言えば現代でも、主食の交響曲より、副食の協奏曲のほうが美味佳肴なコンサートの例は……しばしばある。

だから、あなただけにこっそり、この春の音楽祭の「協奏曲の華」をご紹介。本年のテーマ「北の大地」には、出逢いの妙とも言うべき、名花が咲き誇っているのだ。その花盛りの眺めは……。ロックやジャズにも変身してお馴染み、チャイコフスキーのピアノ協奏曲第1番には新鋭、藤田真央が挑戦する。同じチャイコフスキーのヴァイオリン協奏曲は、往年の名

人芸と現代感覚が見事に融合した才能リチャード・リンが豊麗に弾ききるだろう。

この春、最大最高の舞台は、協奏曲本来の楽しみを満載した組み合わせだ。北の大地の名人群像エーテボリ歌劇場管弦楽団と、孤高の弦を弾く哲学者クレーメル、両者の出逢いの良さから紡ぎ出されるシベリウスの重厚剛毅なヴァイオリン協奏曲。何を聴くのもいい。けれど、これだけは聴き逃してはいけない。

さらに、この音楽祭を特徴づけている協奏曲のご紹介。すでに報道されてもいるが「左手のピアニストの為の公開オーディション」で勝ち抜いた人たちの舞台だ。事故や病気、戦争などで利き腕や、その機能を失ったピアニストのための新旧作品で、内外の左手ピアニストたちが競い、最優秀の2人がオーケストラとの競争する感慨深い機会を得ている。

協奏曲は単に、独奏と合奏の出逢いじゃない。「音楽と命の出逢い」なのだ。

- チャイコフスキー :ヴァイオリン協奏曲(ヴァイオリン:リチャード・リン) **H11** 5/3(金・祝) 10:50
- ラフマニノフ :ピアノ協奏曲第2番(ピアノ:バリー・ダグラス) **C14** 5/3(金・祝) 17:30
- チャイコフスキー :ピアノ協奏曲第1番(ピアノ:藤田真央) **C21** 5/4(土・祝) 10:00
- シベリウス :ヴァイオリン協奏曲(ヴァイオリン:ギドン・クレーメル) **C22** 5/4(土・祝) 12:40

- パブロ・エスカンデ :「アンティポダス」より第3楽章(ピアノ:月足 さおり)
- 吉松 隆 :ピアノ協奏曲「ケフェウス・ノート」より(ピアノ:瀬川 泰代) **H21** 5/4(土・祝) 11:20
- ノルドグレン :左手のためのピアノ協奏曲 (ピアノ:館野 泉) ~小泉八雲の怪談「死体にまたがった男」による

一流奏者による異色コラボも見ものここでしか味わえないスペシャルな公演

今年の音楽祭は、あえて「普段の自分なら選ばない」ような公演に足を踏み入れ、思考や行動の枠組みを広げる場として音楽祭を楽しむことを提案したい。

まず注目したいのが、現代を代表するヴァイオリニスト、ギドン・クレーメルの独奏公演だ。ポーランド出身で旧ソビエトで活動した作曲家ミェチスワフ・ヴァインベルクが無伴奏チェロのために書いた「24の前奏曲」をクレーメルがヴァイオリン独奏に編曲し、リトアニアの写真家アンタナス・ストックスの作品と組み合わせ、両者の対話から生れる想像力の広がり企図したもの。スナップショットが連続するように進む舞台は刺激的だ。

音の対話からインスピレーションを得るという観点では、ポロディン弦楽四重奏団の公演も聴き逃さない。70年以上もの歴史

があるロシアのアンサンブルが楽団名に冠したポロディンの作品はもとより、創作に深い関わりを持つショスタコーヴィチの弦楽四重奏曲第4番などを披露する。

枠組みを広げるという視点では、ベルギーのクロスボーンズ(トロンボーン・カルテット)に台湾出身の新鋭リチャード・リンのヴァイオリンが加わって展開する、田中泯のダンスとのコラボレーションに注目。ジャンルの境界が溶け合うスリリングな瞬間に期待したい。

他にも地元の音楽ファンにとっては夢のトリオと言える内藤淳子(ヴァイオリン)、ルドヴィート・カンタ(チェロ)、木村かをり(ピアノ)の共演や、いしかわミュージックアカデミー出身者によるアンサンブルと若林顕(ピアノ)の共演など、スペシャルな公演が目白押しだ。



ギドン・クレーメル 写真家ストックスとのコラボ ヴァインベルク:ヴァイオリンソロのための24曲のプレリュード **H13** 5/3(金・祝) 16:10

ポロディン弦楽四重奏団 ショスタコーヴィチ:弦楽四重奏曲第4番 **A33** 5/5(日・祝) 16:40
ハイドン :ロシア四重奏曲第5番

田中 泯(踊り)×リチャード・リン(ヴァイオリン)×クロスボーンズ(トロンボーン・カルテット) **H12** 5/3(金・祝) 13:30
パツパ:シャコンヌほか

音楽祭スペシャルトリオ チャイコフスキー:ピアノ三重奏曲「偉大な芸術家の思い出に」 **A11** 5/3(金・祝) 10:50

IMA×若林 顕 ショパン:ピアノ協奏曲第1番第1楽章(弦楽四重奏伴奏版) **A24** 5/4(土・祝) 19:20

響敏也

(作家・音楽評論家)



どんな人?

この作曲家に注目!

どんな曲?

今回の音楽祭では、北欧・ロシア・ポーランドの作曲家の作品が多く取り上げられるが、なかでも特に押さえておきたい作曲家 10名の、プロフィールや代表作をご紹介します。少しでも彼、彼女らのことを知ることで、作品にもグッと興味が沸くはず。

「この人の作品を聴いてみたい!」と思ったら、該当公演へGO! 文=飯尾洋一(音楽ライター)

C...コンサートホール
H...邦楽ホール
A...金沢市アートホール

北欧の作曲家



自国を愛した
「北欧のショパン」

グリーグ

(1843~1907) ノルウェー

ノルウェーを代表する作曲家。ドイツに留学した後、民族主義に傾倒し、ロマン派のスタイルのなかでノルウェーらしさを追求した独自の作風を開花させた。一番人気はピアノ協奏曲。フィヨルドに流れ落ちる滝を思わせる冒頭は有名だ。文豪イプセンの劇に曲を付けた「ペール・ギュント」の組曲もよく知られ、組曲中の「ソルヴェイグの歌」や「山の魔王の宮殿にて」といった名曲はテレビや映画でもたびたび使用される。明快な楽想と北欧らしい清冽な抒情性が魅力。

- 「ペール・ギュント」より抜粋 **OP** 4/29(月・祝) 14:00
- 「ペール・ギュント」組曲(第1番、第2番) **C13** 5/3(金・祝) 14:45
- 序曲「秋に」 **C14** 5/3(金・祝) 17:30
- 「ペール・ギュント」より「ソルヴェイグの歌」
ヴァイオリンソナタ第3番より
春、君を愛す **H14** 5/3(金・祝) 18:50
- ピアノ協奏曲イ短調 **C34** 5/5(日・祝) 19:15



名曲「フィンランディア」は
祖国の第2の国歌に

シベリウス

(1865~1957) フィンランド

フィンランドが生んだ北欧最大の作曲家。自身はスウェーデン語の家系に生まれ育ったが、妻の影響もあって、やがてフィンランド文化に目覚める。ロシア帝国の圧政下のなかで祖国を賛美した交響詩「フィンランディア」によって、一躍その名を知らしめた。「トゥオネラの白鳥」をはじめ、祖国の伝統に根差した文学的題材を多く用いる一方、保守的な作風を基盤とした交響曲第2番やヴァイオリン協奏曲は、西欧でも20世紀のスタンダードとしての地位を不動のものとしている。

- 悲しきワルツ } **C15** 5/3(金・祝) 20:10
- 交響曲第2番 }
- 「カレリア」組曲 **H11** 5/3(金・祝) 10:50
- 交響詩「フィンランディア」より抜粋 **H14** 5/3(金・祝) 18:50
- ヴァイオリン協奏曲ニ短調 **C22** 5/4(土・祝) 12:40
- 交響詩「フィンランディア」 **C31** 5/5(日・祝) 10:00
- トゥオネラの白鳥 **C31** 5/5(日・祝) 10:00



特に日本で高い人気を誇る
ロシアの巨匠

チャイコフスキー

(1840~93) ロシア

ロシア最大の作曲家。東欧から生まれた最初の世界的な大作曲家でもある。「スラブ行進曲」をはじめ民謡を素材に用いた曲も多いが、民族主義とは一線を画して西欧的な作風も身につけた。とりわけ交響曲第4番から第6番「悲愴」、ピアノ協奏曲第1番、ヴァイオリン協奏曲などはそれぞれの分野の古典として名高い。「くるみ割り人形」他でバレエ音楽の地位を飛躍的に高めた功績も大。シェイクスピアを題材とした幻想的序曲「ロミオとジュリエット」のように文学的題材も好む。

- ヴァイオリン協奏曲ニ長調 **H11** 5/3(金・祝) 10:50
- ピアノ三重奏曲「偉大な芸術家の思い出に」 **A11** 5/3(金・祝) 10:50
- 幻想的序曲「ロミオとジュリエット」 **C21** 5/4(土・祝) 10:00
- ピアノ協奏曲第1番 **C24** 5/4(土・祝) 18:00
- 交響曲第4番 **C24** 5/4(土・祝) 18:00
- 「四季」より **A23** 5/4(土・祝) 16:40
- 弦楽四重奏曲第1番より「アンダンテ・カンタービレ」 **A24** 5/4(土・祝) 19:20
- スラブ行進曲 **H31** 5/5(日・祝) 11:20



化学者としても功績を残した
「日曜作曲家」

ボロディン

(1833~87) ロシア

ロシアの作曲家。本業は化学者。化学界でも多大な業績を残した。作曲家としては歌劇『イーゴリ公』が代表作であり、劇中に登場する「ダッタン人の踊り」は広く親しまれている。交響詩「中央アジアの草原にて」では、ロシアとアジアの出会いを音楽で表現した。力強くドラマティックな楽想と、抒情的な旋律美が特徴。

- 歌劇「イーゴリ公」より「ダッタン人の踊り」 **C11** 5/3(金・祝) 9:30
- **C23** 5/4(土・祝) 15:20
- 中央アジアの草原にて **H31** 5/5(日・祝) 11:20



名音楽教師でもあった
管弦楽法の大家

リムスキー=コルサコフ

(1844~1908) ロシア

オーケストレーションの大家として、ロシアの音楽界に留まらない大きな影響力を及ぼした。海軍士官を経て作曲の道に進み、ペテルブルク音楽院では数多くの弟子を育てた。代表作である交響組曲「シェエラザード」では、海軍時代の体験と卓越したオーケストレーションの技術が生かされている。「スペイン奇想曲」も色彩的。

- 歌劇「ムラダ」より「貴族たちの行列」 **C11** 5/3(金・祝) 9:30
- スペイン奇想曲 **H31** 5/5(日・祝) 11:20
- 交響組曲「シェエラザード」 **C33** 5/5(日・祝) 15:20



デンマークが生んだ
偉大なシンフォニスト

ニールセン

(1865~1931)
デンマーク

もっとも知られるデンマークの作曲家。オーケストラのヴァイオリン奏者を経て作曲家に。シベリウスと同年に生まれ、同様に6つの交響曲を書いて成功を収めた。代表作は交響曲第4番「不滅」。協奏曲や室内楽曲、オペラなど幅広いジャンルに作品を残し、歌劇『仮面舞踏会』の序曲はしばしば単独で演奏される。

- 『仮面舞踏会』序曲 **C31** 5/5(日・祝) 10:00



才能豊かな、
知られざる女性作曲家

エルフリーダ・アンドレー

(1841~1929)
スウェーデン

スウェーデンの作曲家、オルガニスト、指揮者。19世紀生まれでは珍しい女性作曲家であり、同国で女性として初めて大聖堂のオルガニストを務めるなど、女性が音楽界で活動するために先駆的な役割を果たした。作曲家としては交響曲や室内楽曲などを残している。演奏会用序曲ニ長調は、ロマン派の伝統を受け継ぐのびやかな佳曲。

- 演奏会用序曲 **C22** 5/4(土・祝) 12:40



グリーグと共に
自国の音楽の発展に貢献

スヴェンセン

(1840~1911)
ノルウェー

ノルウェーの作曲家、指揮者。同国のグリーグと同世代であり、ふたりは互いを認め合っていた。「スヴェンセンは私にないものすべてを持っている」とはグリーグの言葉。巧みなオーケストレーションで評価され、2曲の交響曲や4曲のノルウェー狂詩曲で知られる。伝統的な書法と民族的な語法をバランスよく調和させる。

- ノルウェー狂詩曲第2番 **C12** 5/3(金・祝) 12:10



大胆で個性的な作風。
代表作はロックにも

ムソルグスキー

(1839~81) ロシア

ロシアの地主貴族の息子として生まれ、役所勤めをしながら作曲に取り組む。ロシア民謡を創作力の源泉として、粗削りながらも独創的な作風を獲得し、交響詩「禿山の一夜」、組曲「展覧会の絵」といった作品を書き上げた。しかしその特異な才能を理解する者は少なく、生前は成功に恵まれず、過度の飲酒により生活が荒廃して赤貧のうちに世を去った。死後、「展覧会の絵」にフランスの作曲家ラヴェルが色彩的なオーケストレーションを施すと、世界中で親しまれるようになった。

- 組曲「展覧会の絵」(ラヴェル編曲版) **C01** 4/29(月・祝) 19:30
- **C12** 5/3(金・祝) 12:10
- (原曲ピアノ版抜粋) **H12** 5/3(金・祝) 13:30
- (原曲ピアノ版) **A23** 5/4(土・祝) 16:40
- (ピアノトリオ版) **H22** 5/4(土・祝) 14:00
- 交響詩「禿山の一夜」 **H31** 5/5(日・祝) 11:20

強烈なリズムと
民族色豊かな作品が魅力

ハチャトゥリアン

(1903~78) アルメニア

アルメニア人家庭に生まれ、ロシアで活躍した作曲家。バレエ音楽「ガイヌ」で名声を確立した。同バレエに登場する「剣の舞」はだれもが知る名曲だ。ロシアの貴族社会の悲劇を描いた「仮面舞踏会」に登場するワルツはフィギュアスケートの人気曲。エネルギーで民族色豊かな作風を誇る。

- 組曲「ガイヌ」より **C31** 5/5(日・祝) 10:00
- 組曲「仮面舞踏会」 **C34** 5/5(日・祝) 19:15

どの公演もオススメだけれど 特に聴いてほしい公演の ポイントお伝えします

プロデューサーの眼

Producer's Eye

音楽祭チーフプロデューサー 山田 正幸



C...コンサートホール
H...邦楽ホール
A...金沢市アートホール
K...交流ホール

指揮者×オケの異色コラボによる“音の化学反応”を楽しもう

今回の聴きどころの一つが、普段の組合せとは異なる指揮者×オーケストラのコラボレーションだ。たとえばOEKプリンシパル・ゲストコンダクターのユベール・スダーンがOEKのほかに北欧スウェーデンのエーテボリ歌劇場管弦楽団を振ってチャイコフスキーの交響曲第4番を奏でる(5/4)。同エーテボリ管の音楽監督ヘンリック・シェーファーは、“台湾のN響”こと台湾フィルハーモニックと共にショパンのピアノ協奏曲を(5/4)。ドイツのミヒャエル・バルケが、OEKとともにシベリウスの「カレリア」組曲で

魅せる(5/3)。台湾フィルの監督リュウ・シャオチャ指揮×エーテボリ管によるムソルグスキーの組曲「展覧会の絵」も聞き逃さない(5/3)。

オーケストラは自分たちの色や個性を出しながら、指揮者のめざす曲の世界観を描こうとする。思いを音で伝え、会話する。それは音楽の本気の駆け引き。音楽はリハーサル中どンドン生き物のように形を変え、本番でそのときにしか生まれない音へと昇華する。そんな指揮者とオーケストラで醸す、音楽の「化学反応」を味わってほしい。



ユベール・スダーン ©N. Ikegami ヘンリック・シェーファー



ミヒャエル・バルケ リュウ・シャオチャ

- チャイコフスキー : 交響曲第4番 **C24** 5/4(土・祝) 18:00
- ショパン : ピアノ協奏曲第1番 **C23** 5/4(土・祝) 15:20
- シベリウス : 「カレリア」組曲 **H11** 5/3(金・祝) 10:50
- ムソルグスキー/ラヴェル編 : 組曲「展覧会の絵」 **C12** 5/3(金・祝) 12:10

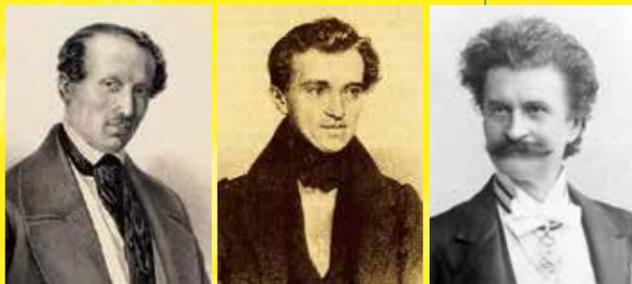
ロンビ、シュトラウスの“シャンペン・ギャロップ”対決に酔う

デンマーク生まれの作曲家ロンビ(1810-74)は、ヨハン・シュトラウスI世に心酔して弟子になった。彼はオーケストラのためのワルツやポルカ、マズルカ、ギャロップ

など軽快な舞曲を数多く生み出し「北欧のシュトラウス」の異名をとる。デンマーク国内における人気は今も高く、ヨハン・シュトラウスII世(1825-99)が逆に「南のロンビ」と呼ばれてしまうほど。

今回実現するのは、そんな不思議な縁を持つロンビとシュトラウス家の「音楽対決」(5/5)。必聴はシャ

ンパンを空ける音をモチーフにした「シャンペン・ギャロップ」だ。ギャロップは元は「馬術の早駆け」という意味で、テンポの速い4分の2拍子の舞曲を指す。痛快なロンビのギャロップに対して、シュトラウスII世の音はどこか甘めで利根的な響き。どちらがご自分の好みか、より味わい深いか。極上のシャンパンを楽しむように二人の作品を聴き比べ、とことん酔いしれてみたい。



ハンス・クリスチャン・ロンビ ヨハン・シュトラウスI世 ヨハン・シュトラウスII世

- ロンビ : シャンペン・ギャロップ
- J.シュトラウスII : シャンペン・ギャロップ **C32** 5/5(日・祝) 12:40



ギドン・クレーメル



ギードレ・ティルヴァナウスカITE

世界的奏者クレーメルが金沢で魅せる新境地

ラトビア出身のギドン・クレーメルは現代を代表するヴァイオリニスト。世界中のオケの定期公演にすらなかなか出演しない彼が、音楽祭で4公演に出る。このこと自体が奇跡と言ってもいい。彼のヴァイオリンの魅力は、哀しみも喜びも表現する深い音楽性はもちろんだが、何より世界のトップにいる今でも挑戦を続けているところだ。

今回、ポーランド出身のヴァインベルクが無伴奏チェロのために書いた「24曲のプレリュード」を、自身の手でヴァイオリン独奏用に編曲。リトアニア出身の写真家ストックスの映像とのコラボレーションで新

しい世界を見せてくれる(5/3)。

また、エーテボリ歌劇場管と奏でるシベリウスの協奏曲(5/4)、そして自身が育てる若き才能が集結した室内楽団クレメラータ・バルティカよりディルヴァナウスカITE(チェロ)を迎えてのショパンのピアノトリオも必聴だ(5/5)。栄光なんてすべて過去のこと。そう言わなければ、見たことのない新鮮な美しい景色を見せてくれるだろう。

ヴァイオリンの魔神
クレーメルの演奏は必聴!!



- ヴァインベルク : ヴァイオリンソロのための24曲のプレリュード **H13** 5/3(金・祝) 16:10
- シベリウス : ヴァイオリン協奏曲 ほか **C22** 5/4(土・祝) 12:40
- シューベルト : ヴァイオリンソロと弦楽合奏のための「ミューズの子」ほか **H24** 5/4(土・祝) 19:20
- ショパン : ピアノ三重奏曲 ほか **A31** 5/5(日・祝) 11:20

ショパンのチクルスに世界の巨匠と地元の子もたちが挑む

北欧・ロシアがテーマだが、少し足を延ばした国、ポーランドの出身であるのが「ピアノの詩人」こと、フレデリック・ショパンだ。毎年大好評のチクルス=全曲演奏会において今年取り上げるのはこの人。「英雄ポロネーズ」「幻想即興曲」「革命のエチュード」「ワルツ」など、誰もが知っている名曲がラインナップされている(5/3、5/4、5/5)。

演奏家たちもバラエティに富んでいる。世界的ピアニストのバリー・ダグラスを筆頭に、ファルカシュ・ガーボル、ゲオルギス・オソーキンスなどの一流ピアニストから、公開オーディションによって選ばれた地元のピアニストや子どもたちまで、幅広い層の演奏家がショパンの世界をつくりあげていく。そんな楽しさも、この音楽祭ならではの醍醐味だ。

世界のトップも、フレッシュな若手も、互いの音楽性を刺激しあいながらショパンの音をリレーしていく。そこではワクワクするようなレボリューションが生まれるはずだ。

- ショパン ピアノ名曲チクルス
- 第1夜 **K12** 5/3(金・祝) 18:00
- 第2夜 **K22** 5/4(土・祝) 18:00
- 第3夜 **K32** 5/5(日・祝) 17:00

音楽さえあれば、世界はひとつになれる

北欧・ロシアに染まる今年の音楽祭、最後に紹介したいのはポロディン弦楽四重奏団だ。ロシアの作曲家ポロディンの名を冠し70年以上の歴史を持つ世界最高峰のカルテット。音色にロシアの伝統と誇りを感じさせる彼らが、十八番のショスタコーヴィチ(5/4、5/5)、さらにOEKクラリネット奏者・遠藤文江とともにモーツァルトのクラリネット五重奏曲を奏でる(5/4)。

このほかにも今回は聴きどころ満載。たとえば、今も世界の第一線で活躍するピアニスト、バリー・ダグラス。彼のラフマニノフの協奏曲第2番(5/3)、ピアノ原曲版の

「展覧会の絵」(5/4)は必聴だ。そして子どもたちのステージ。モーツァルトのピアノ協奏曲第10番(二台のピアノのための協奏曲)などを、オーディションで選ばれた地元の子どもが演奏する(5/5)。著名アーティストだけでなく未来の巨匠(?)たちが出演する、そんな「希望」こそがこの音楽祭の真骨頂だ。そこにはプロアマチュア、民族や文化という垣根を超えて、多様性を認

めあう世界を音楽でつくろうという願いが込められている。そしてそんな「祭り」は聴く人がいてこそ完成する。世界はこんなにも簡単に一つになれる。それを実感しに来てほしい。

- ポロディン弦楽四重奏団 : クラリネット五重奏曲 ほか **H23** 5/4(土・祝) 16:40
- ショスタコーヴィチ : 弦楽四重奏曲第4番 ほか **A33** 5/5(日・祝) 16:40
- バリー・ダグラス : ラフマニノフ : ピアノ協奏曲第2番 **C14** 5/3(金・祝) 17:30
- ムソルグスキー : 組曲「展覧会の絵」 **A23** 5/4(土・祝) 16:40



ポロディン弦楽四重奏団



バリー・ダグラス ©Katya Kravtsova

プレイベント スケジュール

いよいよ始ガル!



4月14日(日)

C00 全席自由 1,000円
会場/音楽堂コンサートホール

14:00~16:30
プレコンサート
「加羽沢美濃が案内する音楽祭の魅力」
加羽沢 美濃(司会)
平野 加奈(Pf) 神谷 結実(マリンバ) ほか

4月28日(日)

AK1 全席自由 1,500円
会場/北国新聞赤羽ホール

13:30~14:30
池辺晋一郎とピアノ連弾と歌による「音楽祭まるごと紹介」
池辺 晋一郎(お話・Pf) 木村 綾子(Sop)
ステファン・ヴァルズィツキ(左手Pf)
大野 由加(Pf)

AK2 全席自由 2,000円
会場/北国新聞赤羽ホール

17:00~18:30
ガラ・コンサート(前夜祭)
アン＝クリスティン・ジョーンズ(Ms)
森 雅史(Bas) 内藤 淳子(Vn)
ファルカシュ・ガーボル(Pf)
木米 真理恵、田島 睦子(Pf)
OEK弦楽四重奏団
チャイコフスキー : アンダンテ・カンタービレ
フレンニコフ : 酔っ払いの歌
ヴァルヘルム・ベリエル : アスポケルのポルスカ
チャイコフスキー : 瞑想曲、スケルツォ
ショパン : バラード 第3番 ほか

4月29日(月祝)

音楽祭開幕ファンファーレ! **無料**

11:00 会場/JR金沢駅
JR富山駅
JR福井駅
ウイングウイング高岡 : 野村小学校ウインドアンサンブル

OP S:3,000円/A:2,500円
会場/音楽堂コンサートホール

14:00~15:30
(開場/13:15 式典/13:45~)

オープニングコンサート

ユベール・スダーン(指揮)
アン＝クリスティン・ジョーンズ(Ms)
森 雅史(Bas) 内藤 淳子(Vn) 白澤あまね(Pf)
金丸明子バレエスタジオ 横倉明子バレエ教室
オーケストラ・アンサンブル金沢祝祭管弦楽団
祝賀演奏
團 伊玖磨 : 祝典行進曲
グリーグ : 「ペール・ギュント」より
「朝」
「山の魔王の宮殿にて」
「ソルヴェイグの歌」
シベリウス : 2つのユモレスク
ムソルグスキー : 蚤の歌
シベリウス : 交響詩「フィンランディア」 ほか

4月30日(火休)

C02 全席自由 500円(3才から入場可)
会場/音楽堂コンサートホール

13:00~16:00 **小学生以下無料**
ショパン ピアノコンサート
ピアノオーディション優秀者と豪華ゲスト

C01 全席自由 2,000円
会場/音楽堂コンサートホール

19:30~21:10 市民オーケストラ & 市民合唱団の祭典

小松 長生(指揮)
アン＝クリスティン・ジョーンズ(Ms)
石川 公美(Sop) 近藤 洋平(Ten)
合 唱 : 楽都音楽祭市民合唱団
管弦楽 : 楽都音楽祭市民オーケストラ
・石川フィルハーモニー交響楽団
・金沢弦楽合奏団 金沢交響楽団
・金沢室内管弦楽団 管弦楽団オルピスNOTO
・小松シティ・フィルハーモニック
・メディカルオーケストラ金沢
ムソルグスキー/ラヴェル編 : 展覧会の絵
ビゼー : 「カルメン」より「ハバネラ」
ヴェルディ : 「椿姫」より「乾杯の歌」
「アイーダ」より「凱進行曲」
「ナブッコ」より「行け、わが思いよ、金色の翼に乗って」 ほか



5月1日(水祝)

K01 全席自由 500円(0才から入場可)
会場/音楽堂交流ホール

13:00~16:00 **小学生以下無料**
即位を祝う音楽会
ガルガンアンサンブル
児嶋 頭一郎(左手Pf) 岡本 潤(Cb)
南 貴也(Sax) コール・とがし(合唱) ほか

5月2日(木休)

吹奏楽の祭典 会場/しいのき迎賓館 石の広場
雨天時10:30開演 金沢歌劇座

10:00~16:00 **無料**
吹奏楽の日
ゲスト:岡山学芸館高校吹奏楽部
長野県高校選抜吹奏楽団

小松高校 金沢大学吹奏楽団
百萬石ウインドオーケストラ 金沢龍谷高校
富山商業高校 小松市立高校
NOTOバンド 金沢桜丘高校
遊学館高校 小松明峰高校

AK3 全席自由 2,000円
会場/北国新聞赤羽ホール

14:00~15:30
ロシア伝説の
ポロディン弦楽四重奏団
ポロディン : 「ノクターン」
チャイコフスキー : 「アンダンテ・カンタービレ」

AK4 全席自由 2,000円
会場/北国新聞赤羽ホール

17:00~18:30
作曲家たちのひらめき大会
「北欧とアート」
司会:加羽沢 美濃
出演:池辺 晋一郎、新実 徳英
青島 広志、新垣 隆

エリアイベント (詳細は各会場にお問い合わせください)

日時	公演名	会場	出演者	お問い合わせ先	入場料
4/13(土) 14:00	輪島市公演	石川県輪島漆芸美術館	谷口 絵美(Vn) 多田 由実子(FI) 山田 ゆかり(Pf)	☎0768-22-9788	無料
4/20(土) 20:00	加賀屋公演	和倉温泉 加賀屋 ロビーラウンジ	根来 かなう(Vn) 多田 由実子(FI) 平野 加奈(Pf)	☎0767-62-1111	無料
4/21(日) 11:00	能登島公演	のとじま水族館	根来 かなう(Vn) 多田 由実子(FI) 平野 加奈(Pf)	☎0767-84-1271	要水族館入場料
14:00	加賀公演	加賀市文化会館 2Fラウンジ	北欧・ロシアの響き OEK弦楽四重奏団	☎0761-77-2811(加賀市文化会館)	一般 1,000円 高校生以下 500円
4/22(日) 13:30	七尾公演	能登演劇堂	池辺晋一郎 竹多 倫子(Sop) 大野 由加(Pf)	☎0767-66-2323(能登演劇堂)	一般 1,000円 高校生以下 無料
4/23(月) 18:30	金沢福音館公演	金沢福音館	谷口 絵美(Vn) 多田 由実子(FI) 山田 ゆかり(Pf)	☎076-232-3066(金沢福音館)	1,000円 要予約
19:00	福井公演	ハーモニーホールふくい	白夜の北欧音楽紀行 池辺晋一郎 石川 公美(Sop) 坂口昌優(Vn) 笠間美美(Hr) 大竹沙里(Pf)	☎0776-38-8282 (ハーモニーホールふくい)	一般 2,000円
4/26(水) 12:10	ガルガンチュア ランチタイムコンサート	三谷産業 1Fラウンジホール	北川 聖子(箏) 細川 文(Vc) 多田 由実子(FI) 木米 真理恵(Pf)	☎076-233-2151(総務課)	無料
19:00	白山公演	白山市松任学習センター	北の国からさわやかに 青島 広志(Pf) 小野 勉(Ten)	☎076-274-9573 (白山市文化振興課)	一般 1,000円 高校生以下 無料
4/27(土) 14:00	能美公演	能美市根上総合文化会館「タント」	北欧とロシアの響き 池辺 晋一郎(ナビゲーター) 廣瀬 大悟(構成・語り・編曲) 西田 宏美(Cl) 高田 愛子(Vn) 富田 祥(Vc) 浅井 隆宏(Pf)	☎0761-55-8550 (能美市根上総合文化会館「タント」)	一般 1,000円 高校生以下 500円
4/28(日) 15:00	珠洲公演	ラポルトすず	金管五重奏 ほか	☎0768-82-0720 (珠洲市音楽文化協会)	一般 1,000円 高校生以下 500円
14:00	高岡公演	勝興寺	風と緑とアキユ サクソフォーンコンサート (角口 圭都、筒井 裕朗、大徳 美幸、中田 真砂美(Sax))	☎0766-20-1560 (勝興寺工事協力金500円含む) (公財)高岡市民文化振興事業団	一般 1,000円 中学生以下 無料
4/30(火) 15:00	高岡公演	高岡市生涯学習センター	左手の音楽会 館野 泉、ステファン・ヴァルズィツキ(Pf)	☎0766-20-1560 (公財)高岡市民文化振興事業団	一般 2,000円 高校生以下 1,000円
5/1(水祝)~3(金祝)	エリアイベント(金沢)	金沢市役所前広場	プラス&アンサンブル公演	☎076-232-8111(音楽祭事務局)	無料
5/1(水祝) 15:00	高岡公演	高岡市生涯学習センター	作曲家たちのひらめき大会「北欧とアート」 池辺晋一郎 新垣 隆 加羽沢美濃	☎0766-20-1560 (公財)高岡市民文化振興事業団	一般 2,000円 学生 1,000円
18:00	小松公演	こまつ芸術劇場うらら	クロスボーンス(トロンボーン・カルテット)	☎0761-20-5501 (こまつ芸術劇場うらら)	一般 1,500円 高校生以下 500円
5/2(木祝) ①13:00 ②14:00	羽咋公演	妙成寺	クロスボーンス(トロンボーン・カルテット)	☎0767-27-1226(妙成寺)	拜観料:大人 500円 小中学生 300円
14:00	高岡公演	城東音楽院ホール	児嶋 頭一郎(左手Pf) 木米 真理恵(Pf)	☎090-8965-1867	一般 1,500円
5/6(月祝) 14:30	金沢福音館公演	金沢福音館	木村 綾子(Sop) 中川 歩美(Pf)	☎076-232-3066	1,000円 要予約

他にも公演全画中!



本公演スケジュール

5/3 金祝 Friday

5/3~5/5のコンサートホール、邦楽ホール、アートホールの半券1枚につき、5/3~5/5の交流ホールのいずれかの1公演が無料になります。

コンサートホール
S席は1階・2階 A席は3階です。

石川県立音楽堂
コンサートホール
1560席

C11 全席自由 1,500円

9:30~10:20
岡山学芸館高校、小松明峰高校(吹奏楽)
團 伊玖磨 : 新祝典行進曲
リムスキー＝コルサコフ : 歌劇「ムラダ」より
貴族たちの行列
ポロディン : 歌劇「イーゴリ公」より
ポロヴェツ人の踊り
リード : 春の猟犬

全国屈指のプラスの名門が岡山から! 北欧、ロシアの神秘的ハーモニーは吹奏楽にぴったり!

C12 S:2,500円/A:2,000円

12:10~13:00
リュウ・シャオチャ(指揮)
エーテボリ歌劇場管弦楽団
スヴェンセン : ノルウェー狂詩曲 第2番
ムソルグスキー/ラヴェル編曲 : 組曲「展覧会の絵」

名匠リュウと北欧からの大編成エーテボリ管の共演。極彩色、展覧会の絵!

C13 S:2,500円/A:2,000円

14:45~15:40
ユベール・スダーン(指揮)
筒井 裕朗(Sax)
オーケストラ・アンサンブル金沢祝祭管弦楽団
グラスノフ : サクソフォン協奏曲
グリーグ : 「ペール・ギュント」組曲 第1番、第2番

スダーン×OEKによるグリーグの傑作と、名手・筒井裕朗が臨む大舞台。

C14 S:2,500円/A:2,000円

17:30~18:20
ヘンリック・シェーファー(指揮)
パリー・ダグラス(Pf)
エーテボリ歌劇場管弦楽団
グリーグ : 序曲「秋に」
ラフマニノフ : ピアノ協奏曲 第2番

ロシア・ピアノリズムの名曲中の名曲! 栄光の優勝者ダグラスで聴く幸せ。

C15 S:2,500円/A:2,000円

20:10~21:05
リュウ・シャオチャ(指揮)
台湾フィルハーモニック
シベリウス : 悲しきワルツ
シベリウス : 交響曲 第2番
シベリウスの2大名曲! 今最も熱いアジアのトップ・オケで。

石川県立音楽堂
邦楽ホール
720席

H11 2,500円

10:50~11:40
ミハエル・バルケ(指揮)
リチャード・リン(Vn)
オーケストラ・アンサンブル金沢
シベリウス : 「カレリア」組曲
チャイコフスキー : ヴァイオリン協奏曲

インドアナポリス・コンクール優勝! 世界の高みを行く若き名手のヴァイオリンで。

H12 2,000円

13:30~14:20
田中 浪(踊り)
リチャード・リン(Vn)
クロスボーンス
(トロンボーン・カルテット)

バツハ : シャコンヌ
ムソルグスキー : 「展覧会の絵」より
トロンボーン・カルテットの名曲 ほか

田中 浪が音楽祭に帰ってくる! 気鋭のヴァイオリニストとベルギーのクロスボーンスとの化学反応。

H13 2,000円

16:10~17:00
"Preludes for a lost time"
ギドン・クレーメルと
写真家ストウクスとのコラボ
ギドン・クレーメル(Vn) + 映像
ヴァインベルク:ヴァイオリンソロのための24曲のプレリュード

鬼才・クレーメルが異彩を放つストウクスの映像とコラボ。あなたを未知の世界へ引き込む。

H14 2,000円

18:50~19:40
白夜の北欧音楽紀行
池辺 晋一郎(お話、Pf) 石川 公美(お話、Sop)
アン＝クリスティン・ジョーンズ(Ms)
坂口昌優(Vn) 笠間 美美(Hr) 大竹 沙里(Pf)

グリーグ : 「ペール・ギュント」より「ソルヴェイグの歌」
グリーグ : ヴァイオリンソナタ 第3番より
グリーグ : 春、君を愛す
シベリウス : 「フィンランディア」より
サリネン : ホルン協奏曲より

池辺晋一郎の楽しいトークと、歌と演奏でつづる北欧音楽紀行。

金沢市アートホール
※ボルテ金沢6F
306席

A11 1,500円

10:50~11:40
ガルガン音楽祭スペシャルトリオ
(内藤 淳子(Vn)、ルトヴィート・カンタ(Vc)、木村 かをり(Pf))
チャイコフスキー : ピアノ三重奏曲
「偉大な芸術家の思い出に」

世界3大オケ、コンセルトヘボウ管の団員、内藤淳子が金沢に凱旋! ピアノトリオの超名曲を一期一会の思いを込めて。

A12 1,500円

13:30~14:20
ファルカシュ・ガーボル(Pf)
ショパン : バラード 第1番 短調
即興曲 第4番 「幻想即興曲」
ポロネーズ 第6番 「英雄」
ショパン/リスト編 : 6つのポーランドの歌より「春」、「わたしのいとしい人」
リスト : ジュネーブの鐘
ハンガリー狂詩曲 第12番

ピアニスト大国ハンガリーの名手ガーボルが、ショパンの名曲と、最も得意とするリストの名曲。

A13 1,500円

16:10~17:00
青島広志 アンデルセン
~人魚姫
青島 広志(構成、Pf、キーボード)
人魚姫 : 横山 美奈(Sop)
外国の王女 : 野原 広子(Sop)
王子 : 小野 勉(Ten)

説明不要。青島ワールドが炸裂!

A14 1,500円

18:50~19:40
加羽沢美濃プレゼンツ
・フィンランドの秘話を語る
・左手のピアノの魅力を徹底解剖
館野 泉(Pf) 加羽沢 美濃(お話、Pf)
カッチーニ/吉松隆編曲 : アヴェ・マリア
カッチーニ/加羽沢美濃編曲 : アヴェ・マリア ほか

名司会でおなじみ、作曲家・加羽沢美濃と左手のピアニスト館野泉がお話と演奏で紡ぐ50分。

石川県立音楽堂
交流ホール
地下1階

K11 1公演500円

全席自由(0才から入場可)小学生以下 無料
10:00~10:40
キッズプログラム
プラスで楽しむ北ヨーロッパの旅
塚田 誉(テレビ金沢アナウンサー)
直江 学美(歌)、金沢大学吹奏楽団
フィンランディア、魔女の宅急便、レットイットゴー、宝島 ほか

11:10~11:40
新垣 隆氏による北の作曲家
新垣 隆(Pf)

少年・少女合唱の祭典
OEKエンジェルコーラス
とやま香音ジュニア・コーラス
珠洲児童コーラス・ティンクルベル&
穴水少年少女合唱団 リトルプラネット
もりのみやこ少年少女合唱団
コマツHAPPY MELODY 児童合唱団
TAJIMICHOIR
多治見少年少女合唱団とシニアコア
【ゲスト】
金沢市立西南部中学校合唱部
金沢大学合唱団
慶應義塾ワグネル・ソサエティー男声合唱団

15:30~16:00
津軽三味線
一川 明宏、明宏会(三味線)

K12 全席自由1,000円

18:00~20:00(開場/17:45)
ショパン ピアノ名曲チクルス 第1夜
藤田 真央、若林 顕、
ピアノオーディション優秀者

【本公演】
6歳から入場可能
(一部は0才から可)
子ども割引!
小学生以下
500円引き

5/3(金祝) エリアイベント
16:00 津幡公演
会場/新川文化ホール
岡山学芸館高校吹奏楽部
一般1,500円 高校生以下1,000円
☎新川文化ホール ☎0765-23-1123

18:00 津幡公演
会場/津幡町文化会館「シグナス」
クロスボーンス(トロンボーン・カルテット)
一般 1,500円 高校生以下 500円
☎津幡町文化会館「シグナス」
☎076-288-8526



本公演スケジュール

コンサートホール
S席は1階・2階 A席は3階です。

5/4 土祝 Saturday

5/3~5/5のコンサートホール、邦楽ホール、アートホールの半券1枚につき、5/3~5/5の交流ホールのいずれかの1公演が無料になります。

石川県立音楽堂 コンサートホール	石川県立音楽堂 邦楽ホール	金沢市アートホール ※ボルテ金沢6F	石川県立音楽堂 交流ホール
1560席	720席	306席	地下1階
C21 S:2,500円/A:2,000円	H21 2,000円	A21 1,500円	K21 1公演500円
10:00~10:55 ミヒャエル・バルケ(指揮) 藤田 真央(Pf) 台湾フィルハーモニック チャイコフスキー:「ロミオとジュリエット」 チャイコフスキー:「ピアノ協奏曲 第1番」	11:20~12:10 左手のピアニストの祭典 小松 長生(指揮) オーケストラ・アンサンブル金沢 パブロ・エスカンデ: 「アンティボダス」より 月足 さおり(Pf) 吉松 隆:ピアノ協奏曲 「ケフェウス・ノート」より 瀬川 泰代(Pf) ノルトグレン: 左手のためのピアノ協奏曲~小泉八雲の怪談 「死体にまたがった男」 舘野 泉(Pf)	11:20~12:10 石川県管楽連盟 元井 美智子(等) 藤間 信乃輔(編) ジドレ・オヴシュカイテ(Vn) ルドヴィート・カンタ(Vc) 箏曲の調べと 日本舞踊の妙技 北欧の薫りにのせて	全席自由(0才から入場可)小学生以下 無料 10:00~10:40 キッズプログラム 歌とお話して綴る北欧の童話 ~アンデルセンの作品より 戸丸 彰子(朗読) 北方 寛文(ピアノ)ほか 11:10~11:40 北欧の名曲を訪ねて 池辺 晋一郎 竹多 倫子(Sop) 大野 由加(Pf) グリーク:「ノルウェー舞曲集」 シベリウス:「悲しきワルツ」より ほか
C22 S:2,500円/A:2,000円	H22 2,000円	A22 1,500円	K22 全席自由1,000円
12:40~13:30 ヘンリック・シェーファー(指揮) ギドン・クレーメル(Vn) エーテボリ歌劇場管弦楽団 アンドレー: 演奏会用序曲 シベリウス: ヴァイオリン協奏曲	左手のピアニストが協奏曲をOEKと共演。 金沢から新たな歴史が始まる。	常に新境地を模索する、日本舞踊界のホープが登場! 箏曲・ヴァイオリン・チェロとの雅な豪華舞台。	13:30~14:45 北陸三県ジュニア・オーケストラの祭典 石川県ジュニアオーケストラ 福井ジュニア弦楽アンサンブル ジャスタ・イン・トヤマ・ジュニア
C23 S:2,500円/A:2,000円	H23 2,000円	A23 1,500円	AK5 全席自由2,000円
15:20~16:15 ヘンリック・シェーファー(指揮) ゲオルグ・オソーキンス(Pf) 台湾フィルハーモニック ポロディン: ダツタン人の踊り ショパン: ピアノ協奏曲 第1番	14:00~14:50 渡邊 菊之助、渡邊 茂人、 川瀬 隆士、渡邊 さくら(能舞) 中村 香取(ダンス) 水上 由美(Vn) 福野 桂子(Vc) 木米 真理恵(Pf) 中村 豊(演出) ムソルグスキー: 「展覧会の絵」	14:00~14:50 慶應義塾ワグネル・ソサイエティー男声合唱団 金沢市立西南部中学校合唱部 バルチック・サウンズ、 フィンランド賛歌 ほか	北國新聞 赤羽ホール 14:00~15:30 クロスボーンズ(トロンボーン・カルテット) ガルガン三重奏 (北川 聖子(等)、多田 由美子(FI)、細川 文(Vc))
C24 S:2,500円/A:2,000円	H24 2,000円	A24 1,500円	
18:00~18:55 ユベール・スターン(指揮) エーテボリ歌劇場管弦楽団 アルヴェーン: 「スウェーデン狂詩曲 第1番」夏至の徹夜祭 チャイコフスキー: 交響曲 第4番	16:40~17:30 ロシアの至宝、 ポロディン弦楽四重奏団 遠藤 文江(CI) ポロディン弦楽四重奏団 モーツァルト: クラリネット五重奏曲 シューベルト: 四重奏断章 ショスタコヴィチ: エレジー	16:40~17:30 バリー・ダグラス ピアノリサイタル バリー・ダグラス(Pf) チャイコフスキー: 「四季」より ムソルグスキー: 組曲「展覧会の絵」	
	70年の歴史を誇る伝説の弦楽四重奏団が遂に音楽祭初登場!	ピアノ1台でオーケストラをも凌ぐ色彩の嵐を呼び起こす。巨匠ダグラスのダイナミズム。	
	エーテボリのシェーファーが、台湾フィルハーモニックを振る! オソーキンスのショパンは、嵐の予感。	ご存知! 名門、慶應ワグネルと、全日本合唱コンクールで全国優勝を果たした西南部中学校合唱部が共演。	
	チャイコフスキー人気の第4番を巨匠スターンが振る。大編成エーテボリ管を吠えさせる!	ピアノ1台でオーケストラをも凌ぐ色彩の嵐を呼び起こす。巨匠ダグラスのダイナミズム。	
	19:20~20:10 シューベルトと シルヴェストロフの出会い ギドン・クレーメル(Vn) ゲオルグ・オソーキンス(Pf) オーケストラ・アンサンブル金沢 シューベルト: 四重奏断章 シューベルト: 5つのメヌエットとトリオ シルヴェストロフ: ヴァイオリンと ピアノのための5つの小品 シューベルト: ヴァイオリンソロと 弦楽合奏のための 「ミューズの子」	19:20~20:10 若林 顕(Pf) いしかわミュージック・アカデミー弦楽四重奏団 〔三澤 響果、菊野 凛太郎(Vn)、 藤原 右京(Va)、築地 杏里(Vc)〕 チャイコフスキー: 弦楽四重奏曲 第1番より 「アンダンテ・カンタービレ」 ショパン: ピアノ協奏曲 第1番より 第1楽章(弦楽四重奏伴奏版) ほか	
	クレール軍団とOEK弦楽部隊が激突! 新たな伝説が生まれる。	人気の若林顕が弦楽四重奏伴奏版でピアノ協奏曲を弾く! 若き演奏家たちとの熱き協演。	

5/5 日祝 Sunday

石川県立音楽堂 コンサートホール	石川県立音楽堂 邦楽ホール	金沢市アートホール ※ボルテ金沢6F	石川県立音楽堂 交流ホール
1560席	720席	306席	地下1階
C31 S:2,500円/A:2,000円	H31 2,500円	A31 1,500円	K31 1公演500円
10:00~10:50 ヘンリック・シェーファー(指揮) アン＝クリスティン・ジョーンズ(Ms) エーテボリ歌劇場管弦楽団 ニールセン: 「仮面舞踏会」序曲 ステーンハンマル: フローレスとブランセフロール シベリウス: フィンランドリア ハチャトゥリャン: 組曲「ガイーン」より 剣の舞、レスギンカ ほか シベリウス: トゥオネラの白鳥 アルヴェーン: 「ベルガクンゲン」より 「森の乙女の踊り」	11:20~12:10 チャン・インファン(指揮) 台湾フィルハーモニック チャイコフスキー: スラブ行進曲 ポロディン: 中央アジアの草原にて ムソルグスキー: 交響詩「禿山の一夜」 リムスキー＝コルサコフ: スペイン奇想曲	11:20~12:10 魔神クレーメル ピアノ三重奏 ギドン・クレーメル(Vn) ゲオルグ・オソーキンス(Pf) ギードレ・ディルヴァナウスカイテ(Vc) ヴァインベルク: 3つの小品 ショパン: ピアノ三重奏曲 Op.8	全席自由(0才から入場可)小学生以下 無料 10:00~10:40 キッズプログラム 音楽とバレエの贈り物 松村 玲郎(MROキャスト) 直江 学美(歌) 近藤 洋平(歌) 北方 寛文(Pf) 神谷 結実(マリンバ) エコー・ドゥ・ハナヨバレエ ほか 11:15~11:45 ウィーンオーデション優秀者による演奏 クレメンス・サイニツァー(Vc) 12:15~12:45 グリークが愛した民族楽器への誘い 野間 友貴(ハーディングフェレ) いしかわ北欧音楽ファミリー 13:15~13:45 皆で歌うロシア民謡 今村 薫、稲垣 絢子(歌) 室崎 安雄(アコーディオン) モスクワ郊外の夕べ カチューシャ 一週間 トロイカ ほか 14:15~14:45 歴史ロマンのステッセルのピアノ 日露戦争後にロシアのステッセル将軍が 乃木希典大将に贈ったとされる 「ステッセルのピアノ」による演奏会 戸丸 彰子(司会) 木村 綾子(Sop) 藤田 真央(Pf) 15:15~15:45 加羽沢美濃のピアノ連弾 加羽沢 美濃 藤田 真央(Pf)
C32 S:2,500円/A:2,000円	H32 2,500円	A32 1,500円	K32 全席自由1,000円
12:40~13:35 ヘンリック・シェーファー(指揮) アン＝クリスティン・ジョーンズ(Ms) 加羽沢 美濃(司会) エーテボリ歌劇場管弦楽団 ロンビ: シャンペンギャロップ ロンビ: ルイズ女王のワルツ J.シュトラウスII: シャンペンギャロップ J.シュトラウスII: ワルツ「美しく青きドナウ」 ほか	14:00~14:50 ミヒャエル・バルケ(指揮) ファルカシュ・ガーボル(Pf) オーケストラ・アンサンブル金沢 カバレフスキー: 組曲「道化師」 ショパン: ピアノ協奏曲 第2番	14:00~14:50 若林 顕 ショパン リサイタル 若林 顕(Pf) ショパン: ポロネーズ 第5番 ショパン: エチュード Op.10より 第12番「革命」 ショパン: アンダンテ・スピアナートと 華麗なる大ポロネーズ ほか	17:00~19:00(開場/16:45) ショパン ピアノ名曲チクルス 第3夜 バリー・ダグラス、 ピアノオーデション優秀者
C33 S:2,500円/A:2,000円	H33 1,000円	A33 2,000円	
15:20~16:10 リュウ・シャオチャ(指揮) 台湾フィルハーモニック グリンカ: 「ルスランとリュドミラ」序曲 リムスキー＝コルサコフ: 交響組曲 「シェエラザード」	16:40~17:30 子供たちのモーツァルト チャン・インファン(指揮) オーケストラ・アンサンブル金沢メンバー モーツァルト: ピアノと管弦楽のための ロンドイ長調 ニロ 沙来 モーツァルト: ピアノ協奏曲 第10番 (2台ピアノ) 東野 若葉、中野 有珠	16:40~17:30 ポロディン弦楽四重奏団で聴く 至高のショスタコヴィチ ポロディン弦楽四重奏団 ショスタコヴィチ: 弦楽四重奏曲第4番 ハイドン: 弦楽四重奏曲第41番 (ロシア四重奏曲第5番)	
C34 S:2,500円/A:2,000円			
18:00~20:00(開場/17:45) ショパン ピアノ名曲チクルス 第2夜 ファルカシュ・ガーボル、 ピアノオーデション優秀者	ドイツの人気指揮者バルケと、ハンガリーの 名手ガーボルが夢の協演。親しみやすいメ ロディー満載の「道化師」も。	ショパン弾きとして名を馳せる名手、若林顕 のリサイタル。渾身のオール・ショパンプロ グラム。	
	19:15~20:05 ユベール・スターン(指揮) 平野 加奈(Pf) オーケストラ・アンサンブル金沢祝祭管弦楽団 グリーク: ピアノ協奏曲 ハチャトゥリャン: 組曲「仮面舞踏会」	16:40~17:30 ポロディン弦楽四重奏団が奏するショスタ コヴィチは、音楽の世界遺産!	
	千夜一夜の物語をオーケストラで楽しむ! オーケストラ・アンサンブルの魔術師、R・コルサコフ の超大作。	未来の巨匠の目撃者になるかもしれない! オーデションで選ばれた若きピアニストが オーケストラと初めての共演。	
	音楽祭の最後を飾る、オーデション優秀者 が挑む、グリークのピアノ協奏曲!		



C...コンサートホール **K**...交流ホール
H...邦楽ホール **AK**...赤羽ホール
A...金沢市アートホール

★各公演の左上に記載している「C11」等の記号は、公演番号です。チケットをお求めの際にご利用ください。
★開場時間は開演の30分前です。★終演時間はおおよその目安です。
★全席指定席です。(C00,C01,C02,C11 AK(赤羽ホール) K(交流ホール)を除く)
★曲目・出演者につきましては、やむを得ぬ事情により変更になる場合があります。逐次最新情報をホームページでお知らせ致しますので、ご確認ください。

【声域、楽器 略記号】
Sop...ソプラノ Ms...メソソプラノ Alt...アルト Ten...テノール Bar...バリトン
Bas...バス Vn...ヴァイオリン Va...ヴィオラ Vc...チェロ Fl...フルート
Cl...クラリネット Hr...ホルン Sax...サクソフォン Pf...ピアノ

Artists Close up

今回の音楽祭を盛り上げるメイン・アーティストを一挙ご紹介!
北歐やアジアのオーケストラから実力派のソリストたちまで国内外から集結。
お聴き逃しなく!

文=潮 博恵(U)、片桐卓也(K)、高坂はるか(Ko)、
柴田克彦(S)、寺西 肇(T)、乗越たかお(N)



エーテボリ歌劇場管弦楽団

【オーケストラ】

Göteborgs Operans-Orkester

幅広いレパートリーを鮮やかに弾きこなす、スウェーデンの名門!

エーテボリ歌劇場管弦楽団は、その名のとおりエーテボリ歌劇場のオーケストラである。メンバーは86名で、歌劇場の公演がバロック・オペラから新作などの同時代作品、バレエやモダン・ダンス、ポピュラー音楽のミュージカルなど幅広いことを反映して、ジャンルや様式が異なるさまざまなレパートリーを鮮やかに弾き分ける柔軟さが特色だ。オペラハウスのオーケストラ・ピットで演奏するだけでなく、オーケストラ単独でのコンサートやツアーでも活動し、楽団員は室内楽演奏も行っている。スウェーデンの全国紙「Svenska Dagbladet」のオペラ賞を受賞した唯一のオーケストラとして定評がある。

彼らの背景にあるスウェーデンの音楽のルーツを遡ってみると、民族音楽、とり

わけポルスカという民間伝承されてきた舞踊と深い関わりがある。器楽では弦楽器のフィドルが多く用いられ、ニッケルハルパという特有の楽器がある。また、吟遊詩人の流れを汲み、ギターを手に歌う伝統も受け継がれている。現在では、スウェーデン放送合唱団に象徴されるように、プロとアマチュアの双方で合唱活動が非常にさかんな合唱国としても知られている。

さて、日本にいながらにしてエーテボリ歌劇場管弦楽団のオーケストラ単独の演奏に接する機会は少ないが、今回一緒に来日する音楽監督のヘンリック・シェーファーとは、スウェーデンでロマン派音楽のマイナー作品の世界初録音を主として手掛けるSterlingというレーベルから、リストの助手だったスイスの作曲家

ヨアヒム・ラフの作品集をリリースしている。この扱いは彼らが単なる歌劇場の座付き楽団という射程を超えて活動していることの証左だろう。

今回の音楽祭での聴きどころは、スウェーデンの主要な2人の作曲家、ヒューゴ・アルヴェーン作曲のスウェーデン狂詩曲第1番「夏至の徹夜祭」と組曲「ベルガクンゲン」より「森の乙女の踊り」、ウィルヘルム・ステーンハンマル作曲の声楽を伴う「フローレストとブランセフェロール」が演奏されること。民族音楽の影響を受けて作られた北欧独自の後期ロマン派音楽の響きとは? 実演に接することができる貴重な機会だ。(U)

公演番号... **C12 C14 C22**
C24 C31 C32



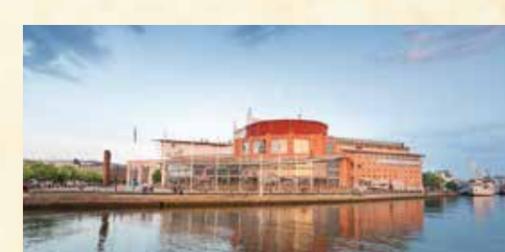
もっと知りたい! エーテボリ

街に運河が流れる、スウェーデン第二の都市

スウェーデンの首都ストックホルムから約1時間の都市、エーテボリ(イェテボリ、ヨーテボリとも)。国王グスタフ2世アドルフが建設した港湾都市であり、大航海時代は東インド会社の本拠地だった。街には運河が流れ、貿易、海運で栄えた。運河沿いの美しい街並みは観光スポットにもなっている。オーケストラは、エーテボリ歌劇場を本拠地とするエーテボリ歌劇場管弦楽団と、エーテボリ・コンサートホールを拠点とするエーテボリ交響楽団が有名。東インド会社の建物を使用した市立博物館や、エーテボリ美術館、世界的自動車メーカー、ボルボの本社に併設された博物館などがあり、観光客も多く訪れる。



エーテボリ ©Per Paeil Pettersson



エーテボリ歌劇場



エーテボリ歌劇場

おすすめスポット 1

エーテボリ歌劇場は、スウェーデン第二の都市にふさわしく、年間372回もの公演(2017年)に約30万人が訪れる活発な活動を展開している歌劇場だ。2020年に創立100年を迎える。

彼らはいわば成熟国家における芸術団体のあり方を探求しているのが特徴で、例えば、全体の5分の1以上の活動はオペラハウスの外に出て地域で活動しているし、社会包摂的な観点から子どもやアマチュア音楽家向けに豊富なプログラムを提供、無料公演も多く、チケット価格も1,200円程度から設定されている。また、2018年から始まった楽劇《ニーベルングの指環》のサイクルでは、劇場のあらゆる要素が協働して“持続可能性”を問うプロダクションを制作し、オペラ界の大きな注目を集めている。(U)



エーテボリ美術館・リセベリ遊園地

おすすめスポット 2

スウェーデン第二の規模を誇るエーテボリ美術館は、ムンクに代表される北欧の画家をはじめ、ゴッホ、ピカソなどヨーロッパの巨匠たちの作品も数多く所蔵。現代スウェディッシュアートにも触れることができる。企画展や子ども向けのワークショップなどもあり、家族で楽しめる美術館だ。リセベリ遊園地は、年間300万人もの人が訪れる、北欧最大の遊園地。一番人気の木製ジェットコースターは、絶叫好きなら一度は体験してみたい。他にもエーテボリの街を一望できる125mの展望台や室内アトラクション、植物園もあり、たっぷり遊べる人気のアミューズメント・スポットだ。



エーテボリ美術館 ©Superstudio D&D



リセベリ遊園地 ©Frida Winter



グルメ & ショッピング

海に近いエーテボリの名物はやはり魚介類。季節ごとの旬な食材を使ったシーフード料理は観光客からも人気が高い。また、エーテボリ中央駅前ある大型ショッピングモールNordstanは地元民の生活を支えるさまざまな店が入ったショッピング・スポット。地元の人たちが使う店で買い物してみるのがもまた楽しい。



©Tina Stafren

©Superstudio D&D

耳より情報

メタル(*)の聖地、エーテボリ

北歐はメタル・バンドが多く、「北歐メタル」という言葉もあるほど。エーテボリもメタル系のバンドが数多くデビューしており「メロディックデスメタルの聖地」ともいわれるとか、クラシックとメタル音楽の親和性は高いという話もあり、一度聴いてみては?

(*)メタルはロック音楽のスタイルのひとつで、「LAメタル」「スラッシュメタル」など細かいジャンルも存在する。





台湾フィルハーモニック

【オーケストラ】

Taiwan Philharmonic

高い演奏レベルで各国から評判を呼ぶ、台湾のオーケストラ

1986年に創設された台湾フィルハーモニックは、近年おしなべて演奏水準が高まっているアジア太平洋地域のオーケストラの中でも、突出した技術と音楽性を具えた楽団の一つ。実際これまで、ウィーン、パリ、ベルリン、ジュネーヴ、ミラノなどヨーロッパの主要な音楽都市で演奏を披露し、高い評価を得てきた。2012年に「フィルハーモニア台湾」の旧称で来日した際にも、世界的指揮者リュウ・シャオチャ(呂紹嘉)の強力なリーダーシップのもと、チャイコフスキー、グリーグ、ドヴォルザークの名曲をパワフルに奏で、歌心に富んだアプローチを聴かせた。かつて楽団の基礎的な演奏能力を育み、主要レパートリーを確立した立役者は、2001~07年に音楽監督を務めたチェン・ウェンピン(簡文彬)である。

この間、楽団はベートーヴェン・ツィクルスやワーグナーの『ニーベルングの指環』全曲上演(台湾初演)などに挑み、後のシャオチャとの大いなる飛躍を準備した。2010年に音楽監督に就任したシャオチャは、初年度にシェーンベルクをはじめ新ウィーン楽派の作品を積極的にプログラミング。その後もメシアンやストラヴィンスキーらの作品に注力するなど楽団に新風を吹き込み、現在に至る。台湾フィルハーモニックの何よりの魅力は、個々のプレイヤーたちの能動的で意欲的な演奏姿勢。もう一つの長所である幅広い感情表現と雄弁さは、設立当初から特に力を入れてきたドイツ&イタリア・オペラの演奏を通じて培われてきたものだろう。一方、長年ドイツの一流の劇場で経験を積んだシャオチャは、楽団の

特長を尊重しながらも、精緻でまとまりのあるアンサンブルを妥協なく追求。この両者の相性抜群な二人三脚が、各楽器セクションの個性が光る、色彩豊かでスケールの大きな演奏を生み出している。

こうした美点は、ロマン派の作曲家たちを集めた今回のプログラムにぴったり。管弦楽法の大家リムスキー=コルサコフの彩り鮮やかな音楽、チャイコフスキーの抒情的な傑作、そしてロシア国民楽派のポロディンやムソルグスキーの壮大な交響詩において、台湾フィルハーモニックの本領が、ストレートに発揮されるはずだ。

公演番号... **C15 C21 C23**
C33 H31

画像提供: 台湾観光局



もっと知りたい! 台湾(台北)

日本で人気の旅行先、台湾の首都!

東京から直行便で4時間ほど、旅行先として人気の台湾。台湾フィルハーモニックの本拠地、台北は島の北側に位置する台湾の首都である。都会的な高層ビルが並ぶ一方で庶民的な屋台も連なり、多くの観光客を惹きつける。中心部には台北駅をはじめ、中正紀念堂や故宮博物院など観光スポットも多い。日が暮れた後ににぎわう夜市や、中心部から少し離れた場所にある、映画『千と千尋の神隠し』の舞台のモデルといわれる九份も有名だ。台北では、台湾フィルハーモニックと台北市立交響楽団の2つのオーケストラが代表的で、市内には国家両庁院という劇場とコンサートホールが向かい合う美しい建物がある。



台北

国家音楽庁

おすすめスポット 1

国家音楽庁は、1987年の開館以来、台湾のクラシック演奏史をリードしてきた劇場。台湾フィルハーモニックがシーズン定期公演を行っているコンサート・ホール(2,064席)に、リサイタル・ホール(361席)が併設されている。この国家音楽庁は、主に演劇を扱う国家戯劇院と向かい合う形で、台湾の一大観光名所「中正紀念堂」の広大な敷地内に建てられている。音楽と演劇に特化した2つの劇場は、総合芸術文化施設「国家両庁院」(旧:国立中正文化中心)として運営されており、山吹色と朱色を基調とした伝統的な格式高い外観が、レストラン、カフェ、書店、CDショップなども擁する館内のモダンな雰囲気とコントラストをなしている。



国家音楽庁



国家戯劇院(左)と共に建つ

故宮博物院・中正紀念堂

おすすめスポット 2

故宮博物院は、世界四大博物館のひとつともいわれる、台湾を代表する博物館。中華文明の歴史をたどる約69万点あまりの文物が所蔵されている。特に有名なのは、本館3階にある清時代の名宝「翠玉白菜」「肉形石」。2014年に初めて日本で展示された際も大変な話題となった。

中正紀念堂は、1980年に中国国民党の蔣介石を記念して建てられ、青い瑠璃瓦と大理石が美しい。本堂の内部には蔣介石の座像があり、像の前では1時間ごとに衛兵の交代式が行われ、観光客からも人気のスポットになっている。



故宮博物院



中正紀念堂



グルメ & ショッピング

台湾といえば、庶民的な屋台が並ぶ夜市が欠かせない。台北にも夜市は数多くあり、なかでも士林夜市が市内で最も規模が大きい。カキオムレットや臭豆腐、マンガークき氷などの台湾グルメがそろい、洋服や雑貨などの露店も人気で、観光客と地元の人たちで毎日活気にあふれる。



士林夜市



マンガークき氷

耳より情報

猫好きならば一度は行きたい! 猴硐

台北には猫好きの聖地も。台北から乗り継いで、平溪線というローカル線の猴硐駅で降りるとそこは猫の町。人懐っこい猫たちは、写真を撮っても触っても動じない。猫を求めて各地から観光客がやってくる。





オーケストラ・アンサンブル金沢

【オーケストラ】

Orchestra Ensemble Kanazawa

石川・金沢の顔!! 音楽祭には欠かせない、一流集団!

風と緑の楽都音楽祭の大きな特徴に、オーケストラ・アンサンブル金沢(OEK)が音楽祭の土台をしっかりと支えていることがあげられる。OEKは1988年に石川県と金沢市が故・岩城宏之を音楽監督に迎えて設立。以来国内外の多彩なアーティストを招いて年間約100公演を行う、楽団員約40名のオーケストラだ。毎年旬の作曲家に依頼した新たな作品を初演し、創設以来20回の海外公演を行うなど、金沢から日本全国へ、そして世界へと発信を続けている。2001年に活動拠点となる石川県立音楽堂が開館してからは、

金沢の伝統芸能とのコラボレーションや若い世代へ向けた教育活動も音楽堂を中心に、OEKから広がる音楽の輪がより活発化している。07年~18年3月まで二代目の音楽監督として活躍した井上道義の後を受け、9月からマルク・ミンコフスキが芸術監督に就任。そのクリエイティブな企画力に期待が集まっている。今年、音楽祭のプリンシパル・フェスティバル・コンダクターを務めるユベール・スダーンはOEKの首席客演指揮者でもある。

音楽祭での聴きどころは、まずグリーグの「ペールギュント」組曲第1番、第2番、

シベリウスの「カレリア」組曲などの北欧作品。どんな色彩パレットが広がるか注目したい。また、チャイコフスキーのヴァイオリン協奏曲、ショパンのピアノ協奏曲第2番など協奏曲の演奏も多いが、個々の楽団員の技量が高いOEKだからこそ、楽団員と独奏者の丁々発止に期待が高まる。地元のアーティストとして音楽祭を草の根から盛り上げてきた筒井裕朗とグラスノフのサクソフォン協奏曲を共演するのも注目だ。(U)

公演番号... **OP C13 H11 H21 H24 C34 H32 H33**

もっと知りたい! 金沢

日本の伝統があちこちに息づく街

北陸新幹線の開業以来、メディアにも多く取り上げられる金沢だが、その魅力は街並み、美術館やギャラリー、お店の内装、食文化など、体験するどれを取っても「金沢らしさ」を感じられるところにある。主なスポットを公共交通機関と徒歩で回れるのも便利だ。(U)



兼六園

ひがし茶屋街

石川県立美術館

おすすめスポット

観光のおすすめテーマは「工芸」。東京国立近代美術館工芸館の金沢への移転を控えて金沢の工芸は盛り上がっている。まず石川県立美術館で大きな視点を押さえて、街中のギャラリーやショップへ繰り出そう。伝統をふまえた「今」にぜひ触れてみてほしい。(U)



石川県立美術館

写真提供：石川県観光連盟



ギドン・クレーメル

【ヴァイオリン】

Gidon Kremer

ヴァイオリン界の巨匠、刺激に満ちた公演で魅せる

彼が「現代最高のヴァイオリニスト」の一人であることに、誰も異存はなからう。いや、音楽という枠組みや、時空といった物理的な条件すら、軽々と飛び超えてゆく様は、もはや「スーパー・アーティスト」と呼ぶ方が、より相応しいかも。

ラトヴィア・リガに生まれ、16歳で自国のコンクールで優勝、モスクワ音楽院で20世紀を代表する巨匠ダヴィド・オイストラフに師事。1969年にパガニーニ、その翌年にはチャイコフスキーと難関コンクールを次々に制し、国際的な注目を浴びた。

古典から近現代まで、驚異的なレパートリーを掌中に収め、世界中の楽団や指揮者と共演を重ねる一方、バルト三国の若い演奏家による室内楽団「クレメラータ・バルティカ」を主宰。時代や地域を超えた自在な作品演奏、舞踊や映像ほか他ジャンルとの共演など、先鋭的な活動を展開する。

今回は、20世紀ポーランド出身のヴァインベルクの無伴奏作品を、映像とコラボレート。さらに、現代ウクライナのシルヴェストロフとシューベルト、ヴァインベルクとショパンを組み合わせる室内楽のステージ、さらにエテボリ歌劇場管弦楽団と共演してのシベリウスの協奏曲など、自身の音楽世界のエッセンスを披露する。(T)

公演番号... **H13 C22 H24 A31**

ギードレ・ディルヴァナウスカйте

【チェロ】

Giedrė Dirvanauskaitė

クレーメルも信頼を寄せる実力派、トリオで登場



公演番号... **A31**

リトアニア出身の女性チェリスト。主要登竜門で数々の受賞に輝く一方、ムスティスラフ・ロストロポーヴィチら巨匠らの薫陶を受けた。1997年からギドン・クレーメルが主宰する室内楽団「クレメラータ・バルティカ」の首席奏者を務める一方、多くの室内楽のプロジェクトに参加。ピアノのヴァレリー・アフアナシエフやヴィオラのユーリ・バシュメットらと定期的に共演、特に同時代作品の紹介に力を注ぐ。

今回は、クレーメルらと組んでのショパン「ピアノ三重奏曲」で、愛用する銘器アレクサンダー・ガリアーノ(1709年)の、たおやかな美音を紡ぐ。(T)

ゲオルギス・オソーキンス

【ピアノ】

Georgijs Osokins

ラトヴィアの俊英によるショパンに注目



公演番号... **C23 H24 A31**

「旬のピアニスト」とは今、まさに彼のことも。国際的な注目度が急上昇する、ラトヴィア出身の俊英。5歳でピアノを始め、10歳でオーケストラと共演、スクリャーピン国際ピアノ・コンクール優勝など、数々の登竜門で実績を重ね、2015年にはショパン国際コンクールのファイナリストに。兄のアンドレイも、世界的ピアニストとして活躍中だ。今回は、「弾く度に発見がある」というショパンの作品から「協奏曲第1番」を、ヘンリック・シェーファー指揮の台湾フィルハーモニックをバックに。ヴァイオリンのギドン・クレーメルと、室内楽の佳品も聴かせる。(T)



ボロディン弦楽四重奏団

【室内楽】

Borodin Quartet

ロシアの超名門カルテットが伝える室内楽の魅力

70年近くにわたり、室内楽の最高峰の座に君臨し続けるボロディン弦楽四重奏団は、まさに“レジェンド”だ。ソヴィエト時代の1944年にモスクワ音楽院の出身者で結成。1955年に国家から「ボロディン(国立記念)弦楽四重奏団」の名称を授与された。その名は言うまでもなく、ロシアの室内楽の歴史を切り拓いた大作曲家、アレクサンドル・ボロディンに由来。以来、その名に恥じぬ卓越した技量と音楽性を備えた精鋭集団は、ロシアを代表するカルテットとして活躍を続けてきた。

創立メンバーには、長くこのカルテットの“顔”だった、名手ロスティスラフ・ドゥビンスキー(第1ヴァイオリン)をはじめ、後に大指揮者となるルドルフ・バルシャイ(ヴィオラ)の名も。以降は激動の国際社会を背景として、亡命などに伴うメン

バー交代を重ねつつも、音楽的には一貫したコンセプトを保ち、ロシアの室内楽の伝統を堅持。今や活動歴においては、1912年にベルギー・ブリュッセルで結成されたプロ・アルテ弦楽四重奏団に次ぐ。

現メンバーは、ルーベン・アハロニアン(第1ヴァイオリン)とイーゴリ・ナイディン(ヴィオラ)と20年以上も在籍する2人に、“10年選手”となったウラディーミル・バルシン(チェロ)、2011年から加入のセルゲイ・ロモフスキー(第2ヴァイオリン)で構成。伝統を重んじながらも、時に現代的なセンスも採り入れるなど、今や高い機動性も備えている。

この音楽祭では、まず、彼らの“十八番中の十八番”とも言うべき2つの弦楽四重奏曲、ボロディンの第2番とチャイコフスキーの第1番を披露。前者の第3楽章「ノ

クターン」と後者の第2楽章「アンダンテ・カンタービレ」は、共に日本人の郷愁を誘う名旋律で知られ、単独でも取り上げられる。「王道」の名演は、きっと聴く者に忘れられない余韻を残すはず。

そして、自国の作曲家に限らず、幅広いレパートリーを誇るボロディン弦楽四重奏団。もうひとつのステージでは、オーケストラ・アンサンブル金沢の名手・遠藤文江が加わり、モーツァルト「クラリネット五重奏曲」、さらに、シューベルト「四重奏断章」を、また、創立メンバーが時に作曲上の相談を受けるなど、縁の深かったショスタコーヴィチの弦楽四重奏作品から、「2つの小品「エレジー」」も披露。室内楽の愉悅の真髄に触れられよう。(T)

公演番号… AK3 H23 A33

音楽祭スペシャルトリオ ルドヴィート・カンタ & 内藤淳子 & 木村かをり

【室内楽】

Ludovit Kanta & Junko Naito & Kawori Kimura

この音楽祭のために名手3人がトリオを結成



ルドヴィート・カンタ

チェリストのルドヴィート・カンタはスロヴァキア出身。1990～2018年春までオーケストラ・アンサンブル金沢の首席チェロ奏者を務めた。国際的なチェロ・コンクールに優勝、入賞し、1982年からはスロヴァキア・フィルの第1チェロ奏者としても活躍した。ソリスト、室内楽奏者としても活動している。



内藤淳子

ヴァイオリニストの内藤淳子は石川県生まれで、東京藝術大学を卒業。1997年に第2回石川県新人登竜門コンサートで優秀者に選ばれ、岩城宏之指揮OEKと共演した。2002年からはオランダ、アムステルダム・コンサートヘボウ管弦楽団の第1ヴァイオリン奏者として活動するほか、ヨーロッパ各地でも演奏活動を行っている。



木村かをり

木村かをりは日本を代表するピアニストのひとり。パリ国立高等音楽院を首席で卒業し、作曲家メシアンとイヴォンヌ・ロリオに師事した。第34回サントリー音楽賞を受賞するなど、その活動は高く評価されてきた。

この3人によるピアノ・トリオは一期一会のものとなる。(K) 公演番号… A11

クロスボーンズ

【トロンボーン・カルテット】

CROSSBONES

トロンボーンの魅力をとことん味わう



公演番号… 5/1小松 5/2羽咋 5/3津幡 H12 AK5

ベルギーのトロンボーン・グループ。様々なオーケストラや室内楽グループの奏者が集って妙技を聴かせ、ヨーロッパ各地で反響を呼んでいる。特徴は、ポピュラーな四重奏のみならず、多彩な編成での演奏や他の楽器等との異種コラボを行うフレキシブルな集団であること。トロンボーンだけでも、ソロ、デュオ、トリオ、カルテットを披露し、ピアノ、オルガン等とも共演。クラシックからロックまであらゆるジャンルの音楽を楽しませる。今回も、田中浜の踊りやヴァイオリンとの“クロス”が実現。プラス愛好家ならずとも要注目の公演となる。(S)

慶應義塾

ワグネル・ソサエティー男声合唱団

【合唱】

Keio Wagner Society

名門学生男声コーラスの歌声を満喫



公演番号… A22

「ワグネル・ソサエティー」は慶應義塾大学に1901年に創立された日本で最古のアマチュア学生音楽団体であり、オーケストラと並んで、男声合唱団もその古い歴史を共有する。「ワグネル」とはドイツの作曲家ワーグナーにちなんだ名称である。現在の活動は、年1回の定期演奏会のほか、「六連」こと東京六大学合唱連盟定期演奏会、「四連」こと東西四大学合唱演奏会、そして国内外への演奏旅行などを中心に活動。その独特の発声は「ワグネル・トーン」として知られ、大学合唱団としては抜群の実力を誇る。ダークダックスなど出身OBも多彩である。(K)

ユベール・スダーン

【指揮】

Hubert Soudant



©N. Ikegami

モーツァルト管等の首席指揮者を歴任したオランダ出身の名指揮者、何といても、東京交響楽団の音楽監督としてクオリティを大幅にアップさせた実績が光る。その精緻な音楽は毎回が充実の極み。今回は縁あるOEKと未知のエーテポリ歌劇場管と共に、東京では滅多に聴けない民族的な音楽を披露するので、興味津々だ。(S)

公演番号 … OP C13 C24
C34

ヘンリック・シェーファー

【指揮】

Henrik Schaefer



公演番号 … C14 C22 C23
C31 C32

弱冠23歳にして、ベルリン・フィルへ最年少で入団した快挙も、彼にとっては単なる序章。ヴァイオリン奏者を務める傍ら、クラウディオ・アバドの指名でアシスタント・コンダクターに。そこで指揮の才能が開花し、33歳でゲヴァントハウス管を振ってデビュー。広島交響楽団の首席指揮者などを歴任、現在はエーテポリ・オペラ音楽監督の任にある。(T)

ミハエル・バルケ

【指揮】

Michael Balke



公演番号 … H11 C21 H32

ハンブルクはじめ本場の歌劇場で活躍しているドイツ出身の俊英。2015年東京&金沢での共同制作オペラ『メリー・ウィドウ』で日本デビュー。17年には全国共同制作の『蝶々夫人』を指揮し、読売日響にも客演するなど、急速に株を上げている。今回は、オペラで培った語り口の妙を、ロシア中心の濃厚な名作で発揮する。(S)

リュウ・シャオチャ

【指揮】

Shao-Chia lu



公演番号 … C12 C15 C33

台湾が誇るマエストロは、欧米で研鑽を積み、1994年にミュンヘン・フィルを振ってデビュー、ハノーファー州立劇場のシェフなどを歴任した実力派。舞台にあっては「洗練された選曲、深みある解釈、新鮮さ」を常に心掛けており、「オーケストラは西洋の産物だが、今や、我々アジア人独自の感性をインプットすべき時代が到来した」と語る。(T)

チャン・インファン

【指揮】

Yin-Fang Chang



公演番号 … H31 H33

2015年から台湾フィルハーモニックの常任指揮者を務め、巨匠ロジェストヴェンスキーの代役でも成功を収めた、台湾の新世代の旗手。今回は手兵を振ってロシアの管弦楽名曲を披露し、12年以来携わるアカデミーでの経験も生きる「子供たちのモーツァルト」でOEKと共演。日本で真価をみせる初の機会に注目が集まる。(S)

小松 長生

【指揮】

Chosei Komatsu



公演番号 … C01 H21

理知的かつ感性ほとばしる音楽創りで、国際的な評価も高い名匠。東大美学芸術学科とイーストマン音楽院大学院指揮科に学び、1985年にエクソン指揮者コンクールで優勝。欧米の第一線楽団や、ザルツブルク音楽祭など檜舞台で活躍。コスタリカ国立響桂冠指揮者やセントラル愛知響名誉指揮者を務め、音楽の啓蒙活動にも力を注ぐ。(T)

リチャード・リン

【ヴァイオリン】

Richard Lin



公演番号 … H11 H12

アメリカ・フェニックス生まれで、台湾で育ち、カーティス音楽院でアロン・ローザンドに学んだヴァイオリニストのリチャード・リン。2013年の第5回仙台国際音楽コンクール、2018年の第10回インディアナポリス国際コンクールを制し、注目を集める存在となった。現在はジュリアード音楽院修士課程に在学中である。(K)

ファルカシュ・ガーボル

【ピアノ】

Gábor Farkas



公演番号 … AK2 A12 H32

ハンガリーに生まれ、ハンガリー国立リスト音楽院でゾルタン・コチシュヤタマーシュ・ヴァーシャーリ各氏のもと学び、2009年にワイマールのリスト国際ピアノ・コンクールに優勝、母校で後進の指導にもあたる。今回は得意のリストに加え、親交の深かったショパン、さらにはショパンのリストによる編曲作品を披露する。(Ko)

藤田 真央

【ピアノ】

Mao Fujita



公演番号 … C21

1998年生まれ、14歳の若さでCDデビュー、そして2017年、18歳で第27回クララ・ハスキル国際ピアノ・コンクールで優勝するなど、注目を集める日本の若きピアニスト。現在東京音楽大学で野島稔氏のもと学ぶ。みずみずしくのびやかなピアノで、チャイコフスキーのピアノ協奏曲第1番を演奏する。(Ko)

バリー・ダグラス

【ピアノ】

Barry Douglas



公演番号 … C14 A23

1986年、チャイコフスキー国際コンクールで優勝し、国際的なキャリアをスタート。カメラータ・アイルランド、クランデボイ・フェスティバル、マンチェスター国際ピアノフェスティバルの芸術監督を務めるなど、アイルランド人としての誇りとともに精力的に活動。今回は得意とするロシアものを中心としたプログラムを演奏。(Ko)

若林 顕

【ピアノ】

Akira Wakabayashi



公演番号 … A24 A32

1985年ブゾーニ国際ピアノコンクール第2位、87年エリーザベト王妃国際コンクール第2位。東京藝術大学で田村宏氏に、ザルツブルク・モーツァルト管やベルリン芸術大学でハンス・ライグラフ氏らに学んだ、日本を代表するピアニスト。今回は、2018年よりシリーズ公演で集中的に取り組むショパンなどを演奏する。(Ko)

アン＝クリスティン・ジョーンズ

【メゾ・ソプラノ】

Ann-Kristin Jones



公演番号 … AK2 OP C01
H14 C31 C32

メゾ・ソプラノのアン＝クリスティン・ジョーンズは現在スウェーデンのエーテポリ歌劇場と専属契約を結んでいる。ノルウェーとデンマークの音楽院で学び、2001年にデビュー。その後、スウェーデンのドロットニングホルム宮廷劇場に『フィガロの結婚』のケルビーノ役などで出演した。コンサートのソリストでも活躍している。(K)



渡邊 荀之助

【能楽】

Junnosuke Watanabe

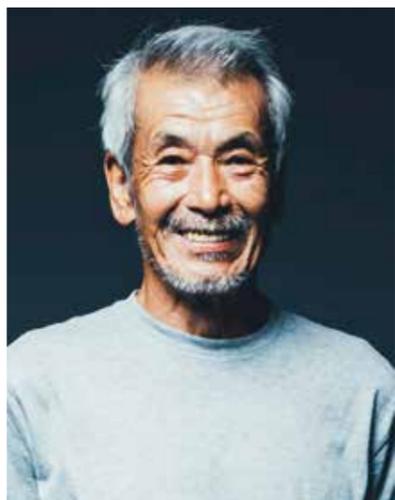
「展覧会の絵」で魅せる、人気公演「能舞×クラシック」

渡邊荀之助は能楽宝生流シテ方で、重要無形文化財総合指定保持者。1949年石川県金沢市生まれ。3歳で能の稽古を始め、4歳で初舞台を踏む。姉にバレエの手ほどきを受けたことも。東京藝術大学音楽科邦楽科に入学。同大を中退し、第18世宝生流宗家・室生英雄の内弟子となる。77年に独立し、東京、金沢での演能活動を始め、幅広く活動する。また社中の会「賀宝会」を主宰し、東京、金沢、長野、新潟等に支部を持つ。91年(平成3年)能楽シテ方として重要無形文化財総合指定を受ける。2002年に二代目渡邊荀之助を襲名。伝統を重んじながら、能楽の普及を目指

す「新感覚の芸人」を志す。京劇、バレエなど他ジャンルとのセッション、振付、作曲などの活動も展開する。またテレビのワイドショーのコメンテーター、テレビ番組への出演も多い。

今年はロシアの作曲家ムソルグスキーの傑作「展覧会の絵」を取り上げる。亡き友人ハルトマンの絵画展から着想を得た作品で、オリジナルのピアノ版もラヴェル編曲のオーケストラ版もよく演奏される傑作を、渡邊が舞う。様々な絵画的な情景が繰り広げられる作品だが、それをどのような形で舞うのかに注目したい。(K)

公演番号… **H22**



田中 泯

【ダンス】

Min Tanaka

世界的に活躍するダンサー、熱い声に応じて今年も登場!

テレビや映画で活躍しているので田中泯を役者と思っている人も少なくないが、じつは長年にわたって最先端に立ち続けている世界的なダンサーである。昨年、この音楽祭において、数々のモーツァルトの曲で踊った姿を覚えている人も多いだろう。ときには曲に寄り添うように、ときには挑発するように、田中の身体は音楽と音楽家に対して自由に交流していく。そして観客はその瞬間、その場でしか生まれない踊りを目撃するのだ。田中の言う「場踊り」である。

今年も昨年に続き田中が登場し、現在二組のアーティストと共演する。ひとは

難関インディアナポリス国際ヴァイオリン・コンクールで優勝して『黄金の音色』を継ぐといわれるリチャード・リン。そしてベルギーからは、情熱的なトロンボーン・プレイヤーたちが、質の高さと親しみやすさを両立させた演奏で愛されているクロスボーイズである。

身体を極限まで突き詰めるようなダンスのみならず、ふらりと訪れて観客とふれあうような開かれたダンスも得意としている田中泯。昨年とはまたひと味違う、忘れることのできない一夜限りの演奏とダンスの舞台を、ぜひ体験したい。(N)

公演番号… **H12**

舘野 泉

【ピアノ】

Izumi Tateno

左手で挑み続ける唯一無二のピアニスト

1936年東京生まれ。東京藝術大学卒業後、20代で移住したフィンランドを拠点に活躍。68年にメシアン国際コンクールで第2位となり、同年から十数年にわたってヘルシンキのシベリウス・アカデミーの教授を務めた。

2002年、リサイタル中に脳溢血で倒れ、右半身不随となったが、ほどなく左手のピアニストとして復帰。82歳を迎えた現在も精力的に演奏活動を行う。その後、左手のための作品を充実させることを目的とした「左手の文庫」(募金)を設立。これまで舘野泉に捧げられた左手のための作品は、10カ国の作曲家による約80曲に

のぼる。

16年に行われた傘寿記念公演では、委嘱作品2曲と、ラヴェル、ヒンデミットという、左手のためのピアノ協奏曲4曲を一夜にして演奏。この公演を始め、長年の活動が評価されて、第29回ミュージック・ペンクラブ音楽賞を受賞した。また、18年に金沢で開催された「左手のピアニストの為の公開オーディション」では審査委員長を務めた。文筆活動も行い、著書も多い。

深い音楽性と味わい深い音、また、枠にとられず常に挑み続ける姿勢により、多くの聴衆を魅了し続けている。(Ko)

公演番号… **4/30高岡 A14 H21**



左手のピアニストの為のコンサート

障害を抱え、両手で演奏することが困難になった演奏家の未来をサポートしていく音楽祭のプロジェクト「左手のピアニストの為の公開オーディション」が、2018年11月に石川県立音楽堂で行われた。ピアニストの舘野泉と作曲家の柳慧、吉松隆が審査員を務め、聴衆も見守るなか、出場者たちは熱のこもった演奏を繰り上げた。結果は最優秀賞に月足さおりと瀨川

泰代が、優秀審査員賞に児嶋頭一郎、優秀賞にステファン・ヴァルズィッキが選ばれた。本公演では、月足と瀨川はオーケストラ・アンサンブル金沢と共演。左手だけで生まれる音楽がもつ可能性、そして彼らの音楽に対する情熱は多くの人たちを魅了するはずだ。

公演番号… **H21** (月足、瀨川、ゲスト:舘野 泉)
C02 **K01** (児嶋)
AK1 **4/30高岡** (ステファン)

審査員長 & 受賞者コメント

舘野 泉(審査員長)
オーディションの結果、今回も2人のピアニストがOEKのソリストとして登場します。左手ピアノ界の大きな一歩に、また左手ピアノの華がひろくことを期待しています。

月足 さおり
左手のピアノ曲はどの曲も「希望の音楽」だと舘野泉先生の演奏から教わりました。素晴らしい音楽祭でまた演奏できることは私自身の音楽人生の宝物だと思い、精一杯演奏いたします。

瀨川 泰代
これまで左手の演奏家としての道を模索し続けていました。左手のピアニストとしてのキャリアと可能性を広げてくれたオーディションと、開催に関わる皆さまに心から感謝しています。



月足 さおり



瀨川 泰代



オーディション参加者と審査員たち

集え! 金沢へ!

市民参加型プログラム!

みんなで作り上げる演奏会ガール♡

Let's get together!



音楽祭は、世界から集まった一流の音楽家による公演だけでなく、2,000名以上ものアマチュア音楽家が出演する「参加型プログラム」も大きな目玉となっている。たくさんの仲間とともに分かち合う音楽の楽しさや喜びは格別だ。ぜひ一緒に楽しもう!

文=潮 博恵(音楽ジャーナリスト)

- C ...コンサートホール
- H ...邦楽ホール
- K ...交流ホール

市民オーケストラ&市民合唱団の祭典

まず紹介するのは、市民オーケストラ&市民合唱団の祭典。昨年ベートーヴェンの「第九」を協演したところ、大いに盛り上がり今年開催につながった。管弦楽は金沢、小松、能登の7つの市民オーケストラメンバーで構成される特別オーケストラが演奏する。合唱は、より多くの人に機会を提供する趣旨から希望者全員が参加できる合唱団だ。演奏曲目はイタリア・オペラから選んだ合唱の名曲が中心。ヴェルディの『アイダ』から華やかな凱行進曲、イタリア第二の国歌と言われて親しまれている『ナブッコ』より「行け、我が想いよ、金色の翼に乗って」、『イル・トロヴァトーレ』よりアンヴィル・コーラスなど、「一度は歌ってみたい!」魅力的な曲が並んでいる。また、オーケストラ単独の演奏では、ムソルグスキーの「展覧会の絵」に挑む。指揮者として脂が乗っている福井出身の小松長生のもと、一期一会だからこそ生まれるエネルギーに乞うご期待。

公演日 **C01** 4/29(月・祝) 19:30

- 曲目
- 展覧会の絵(ムソルグスキー/ラヴェル編) ※オケのみ
 - 歌劇『イル・トロヴァトーレ』より「アンヴィル・コーラス」(ヴェルディ)
 - 歌劇『ナブッコ』より「行け、わが想いよ、金色の翼に乗って」(ヴェルディ)
 - 歌劇『カルメン』より「ハバネラ」(ビゼー)
 - 歌劇『カヴァレリア・ルスティカーナ』間奏曲(マスカーニ) ※オケのみ
 - 歌劇『蝶々夫人』より「ハミングコーラス」(プッチーニ)
 - 歌劇『アイダ』より「凱行進曲」(ヴェルディ)
 - 歌劇『椿姫』より「乾杯の歌」(ヴェルディ)



参加団体 楽都音楽祭市民合唱団

- 楽都音楽祭市民オーケストラ
- 石川フィルハーモニー交響楽団
 - 金沢弦楽合奏団
 - 金沢交響楽団
 - 金沢室内管弦楽団
 - 管弦楽団オルピスNOTO
 - 小松シティ・フィルハーモニック
 - メディカルオーケストラ金沢

北陸三県ジュニア・オーケストラの祭典

石川県立音楽堂で展開されている教育プログラムの柱である石川県ジュニアオーケストラ、そして福井ジュニア弦楽アンサンブル、ジャスタ・イン・トヤマ・ジュニアと北陸3県の青少年オーケストラが一堂に会するコンサート。北陸3県でイベントが開催されるこの音楽祭の象徴的存在だ。ハイライトは3団体の合同演奏。弦楽が高らかに歌い上げるシベリウスのアンダンテ・フェスティーヴォと、軽やかなバレエが目につくチャイコフスキーの『くるみ割り人形』より行進曲の2曲を演奏する。フレッシュなパワーにあふれた公演だ。

公演日 **K21** 5/4(土・祝) 13:30

- 曲目
- 狂詩曲「スペイン」(シャプリエ) / ● アンダンテ・フェスティーヴォ(シベリウス) *
 - バレエ『くるみ割り人形』より行進曲(チャイコフスキー) * * = 合同演奏曲



参加団体 ジャスタ・イン・トヤマ・ジュニア / 福井ジュニア弦楽アンサンブル / 石川県ジュニアオーケストラ

少年・少女合唱団の祭典

石川県立音楽堂で繰り広げられている教育プログラムのもう一つの柱、少年少女合唱の「OEKエンジェルコーラス」の存在が起点となって発展したイベント。北陸を中心に各地から集まった少年少女合唱団が自慢の歌声を披露し、さらに全員合唱で交流を深めるという構成になっている。交流ホールの舞台に広がる合唱メンバーは壮観で、毎年この催しを楽しみにしている観客も多い。合唱団ごとに趣向を凝らしているため、それぞれの団体の個性の違いを楽しめるのも特徴だ。元気いっぱい心が温かくなるような歌声とぜひ触れ合いたい。

公演日 **K11** 5/3(金・祝) 13:00

参加団体 OEKエンジェルコーラス / とやま香音ジュニア・コーラス / 珠洲児童コーラス・ティンクルベル&穴水少年少女合唱団 リトルブラネッツ / もりのみやこ少年少女合唱団 / コマツHAPPY MELODY 児童合唱団 / TAJIMICHOIR 多治見少年少女合唱団とシニアコア

【ゲスト】 金沢市立西南部中学校合唱団、金沢大学合唱団、慶應義塾ワグネル・ソサエティー男声合唱団



吹奏楽の祭典

しいのき迎賓館の広場でまる一日繰り広げられる「吹奏楽の祭典」は、音楽祭屈指の人気イベントだ。今年地元9団体、富山の1団体、そしてゲストとして岡山学芸館高校と長野県高校選抜吹奏楽団の2団体が参加する。目玉は午前の部の最後に合同演奏があること。曲目は、1959年に当時皇太子であった天皇陛下と美智子さまの成婚を祝して作曲された團伊玖磨の「祝典行進曲」と1964年の東京オリンピックの開会式に鳴り響いた古関裕而の「オリンピック・マーチ」の2曲。野外ならではの風を感じ、時代の節目を熱気あふれる演奏で体感しよう。

公演日 5/2(木・休) 10:00 しいのき迎賓館 石の広場 **無料**

- 曲目
- 祝典行進曲(團伊玖磨) / ● オリンピック・マーチ(古関裕而) / ● 海を越える握手(スーザ) / ● 旧友(タイケ) / ● モスクワへ疾走(ショスタコーヴィチ) / ● チャイコフスキー・グレイティスト・ヒット(チャイコフスキー/J.モス編) ほか



参加団体 小松高校 / 金沢大学吹奏楽団 / 百萬石ウィンドオーケストラ / 金沢龍谷高校 / 富山商業高校 / 小松市立高校 / NOTOバンド / 金沢桜丘高校 / 遊学館高校 / 小松明峰高校

【ゲスト】 岡山学芸館高校 / 長野県高校選抜吹奏楽団

ピアノ・オーディション

2008年から続いてきたピアノ・オーディション。小学生から社会人までのオーディション合格者は、音楽祭前に開催されるコンサートを皮切りに本公演のさまざまな場で演奏し、欠かせない存在として定着した。参加者同士の交流も生まれている。今年は合格者が本公演でのショパンのワルツなどの全曲演奏にも抜擢されることになり、さらに活躍の場が広がっている。昨年大きな話題となった、子どもたちを独奏者とするピアノ協奏曲の公演は今年も継続。初めての試みとして、本公演のグリーグのピアノ協奏曲の独奏者を北陸3県から公募したのも大いに注目だ。



合格者公演日

公演日	会場	ゲスト
2/17(日) 13:00	ラポルトすず	鶴見 彩
2/24(日) 14:00	のとふれあい文化センター	平野 加奈
4/7(日) 14:00	白山市松任学習センター	黒岩 航紀
4/13(土) 14:00	津幡町文化会館「シグナス」	吉見 友貴
4/21(日) 14:00	七尾サンライフプラザ	宮谷 理香

- OP 4/29(月・祝) 14:00 **C02** 4/30(火・休) 13:00
- K12** 5/3(金・祝) 18:00 **K22** 5/4(土・祝) 18:00
- K32** 5/5(日・祝) 17:00 **C34** 5/5(日・祝) 19:15
- H33** 5/5(日・祝) 16:40

開催エリアMAP



- ### 金沢市内の文化施設
- 安江金箔工芸館
 - 金沢蓄音器館
 - 泉鏡花記念館
 - 徳田秋聲記念館
 - 前田土佐守家資料館
 - 石川四高記念文化交流館
 - 金沢能楽美術館
 - 金沢21世紀美術館
 - 金沢ふるさと偉人館
 - 中村記念美術館
 - 鈴木大拙館
 - 石川県立美術館
 - 石川県立歴史博物館
 - 室生犀星記念館
 - 金沢卯辰山工芸工房
 - 金沢湯涌夢二館

音楽祭のメイン会場は、石川県立音楽堂と金沢市アートホールです。いずれもJR金沢駅兼六園口(東口)に近く、ほぼ真横にあります。駅前にはバスターミナルが集中、市内の周辺会場にもバスで10分から20分程度。兼六園や金沢城などの市内観光にも便利です。



会場のご案内

- 石川県立音楽堂**
金沢市昭和町20-1 ☎076-232-8111
・コンサートホール ・交流ホール
・邦楽ホール ・やすらぎ広場
- 金沢市アートホール**
金沢市本町2-15-1 ☎076-224-1660
- もてなしドーム**
JR金沢駅コンコース
金沢駅東イベント広場(地下)
- 北國新聞赤羽ホール**
金沢市南町2-1 ☎076-260-3555
- しいのき迎賓館・石の広場**
金沢市広坂2-1-1 ☎076-261-1111

サテライト会場

- JR金沢駅周辺
A ANAクラウンプラザホテル金沢 **B** ホテル日航金沢
- 武蔵ヶ辻周辺
C ANAホリデイ・イン金沢スカイ **D** めいてつ・エムザ
- 香林坊・広坂周辺
E 三谷産業1Fラウンジ **I** 片町きらら **L** タテマチストリート
F 金沢ニューグランドホテル **J** プレーゴ広場 **M** 本多の森ホール
G 尾山神社 **K** 金沢市役所 **N** 香林坊東急スクエア
H 香林坊アトリオ

北陸エリアマップ



金沢市内アクセス(バス)



5 金沢駅とまちなかを結ぶショッピングバス。(土・日・祝日運行)



まちバス(金沢ショッピングライナー)
おとな 100円/こども 50円

[運行] 始発9時40分~終発20時(20分~30分間隔で運行/金沢駅東口・金沢フォーラス前のりば)
西日本JRバス/☎076-231-1783

6 北鉄バス1日フリー乗車券でご利用いただけます



兼六園シャトル
平日 おとな 200円/こども 100円
土・日・祝日 おとな 100円/こども 50円

[運行] 毎日始発9時30分~終発17時50分(20分間隔で運行/金沢駅東口6番のりば)
北陸鉄道テレホンサービスセンター/☎076-237-5115

7 金沢駅を起点に市内を約40分間で周遊



城下まち金沢周遊バス(右回り/左回り)
おとな 200円/こども 100円
・北鉄バス1日フリー乗車券
おとな 500円/こども 250円

[運行] (右回り)始発 8:38~終発 18:05
(左回り)始発 8:30~終発 18:00(約15分間隔で運行/金沢駅東口7番のりば)
北陸鉄道テレホンサービスセンター/☎076-237-5115

3・6~11 金沢駅などを起点に市内各所にアクセス



北陸鉄道グループ路線バス
おとな 200円~/こども 100円~
指定エリア内は、北鉄バス1日フリー乗車券で
ご利用いただけます。
北陸鉄道テレホンサービスセンター/☎076-237-5115

ホール座席表

有料コンサートが行われるホールの座席表です。

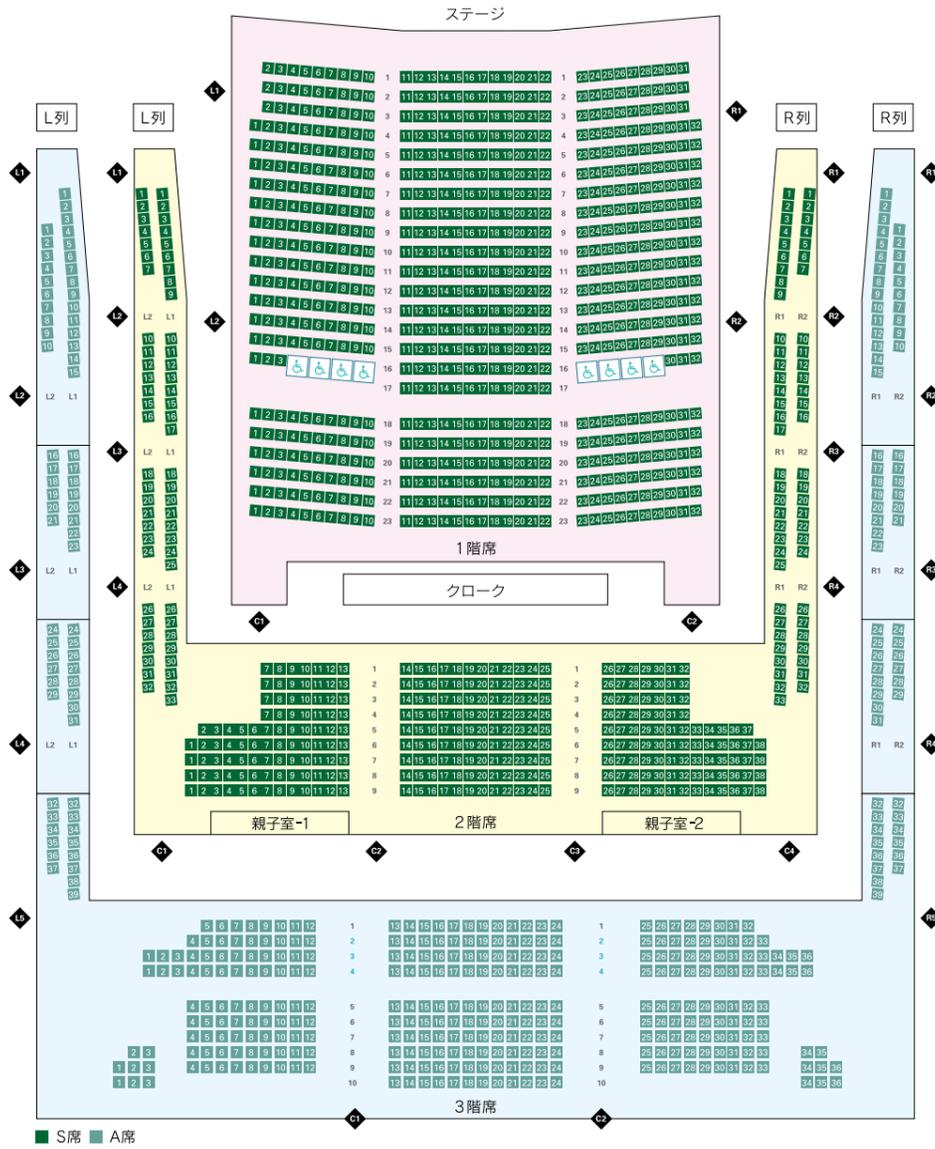
石川県立音楽堂 コンサートホール

1560席

オーケストラ・アンサンブル金沢の本拠地として、また、クラシック音楽全般を演奏・鑑賞する場として、理想的な環境を実現。1560席は、シューボックススタイルの原点となったライブツィヒのゲヴァントハウスと同じ席数です。



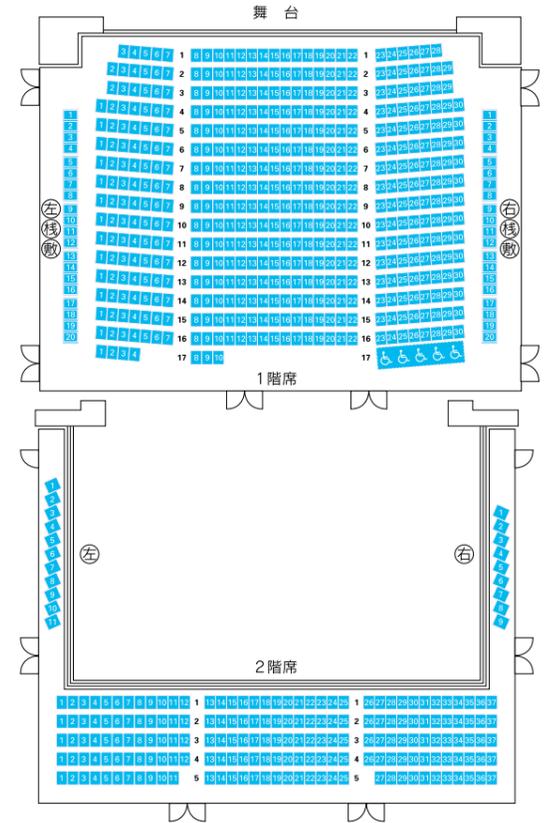
▶石川県立音楽堂
金沢市昭和町20-1 TEL:076-232-8111



石川県立音楽堂 邦楽ホール

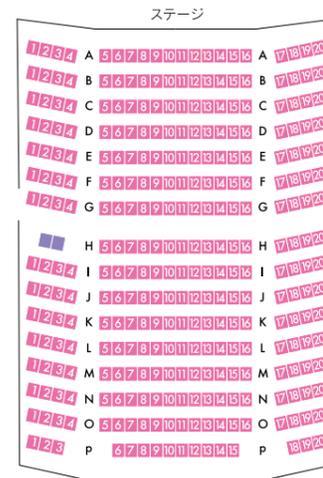
720席

歌舞伎、文楽などの公演や、邦楽コンサートを行う場でもある邦楽ホールは、石川の古典芸能を発展させ、その他の様々な芸能との出会いを演出します。長年培われた技芸を鑑賞するのにふさわしい雰囲気、高い音響性能と圧倒的な臨場感、伝統と格式をじっくりと味わえる空間を実現しています。



金沢市アートホール

306席
※ボルテ金沢6F



“豊かで調和のとれた音を響かせる”という考え方を基本に設計されたシューボックス型の本格的な音楽ホールです。紫を基調にし306席のホールは、支柱や椅子席に加賀前田藩の紋



▶金沢市アートホール(ボルテ金沢6階)
金沢市本町2-15-1 TEL:076-224-1660

北國新聞赤羽ホール

504席



北國新聞赤羽ホールは、北國新聞創刊115年の平成20年8月に開館した芸術文化施設です。コンサートをはじめ、多彩な催しが可能です。赤羽ホールの名称は、北國新聞の創刊者で初代社長の赤羽萬次郎氏にちなんでいます。



▶北國新聞赤羽ホール
金沢市南町2-1 TEL:076-260-3555



石川県立音楽堂 交流ホール

音楽堂地下1階に設けられたこのホールは、コンサートホール・邦楽ホール、そして駅東広場のそれぞれと相関する中継点として、常に人々が行き来して活気に満ちています。気軽に楽しめる音楽祭のキーステーションとなります。



G A R G A N



公式グッズの紹介

音楽祭を彩るかわいいグッズを揃えました!

ORIGINAL GOODS

一筆箋.....400円
82×170mmの一筆箋。本文は大札紙で、大人っぽい雰囲気♪

ピンバッジ...400円
ガルガンちゃんがディナーを前にウキウキ♪留め具はパタフライ型のピンバッジ。

缶バッジ...各100円
ガルガンちゃんの缶バッジ。その数10種類以上!お気に入りを探してみてください♪

ぬいぐるみストラップ...850円
人気のガルガンちゃんが、小さくなって登場!ストラップ付きだから、おでかけのお供に♪

クリアファイル(A4)...各200円
A4サイズが入るクリアファイル。緑・青・赤の3色を揃えてもカワイイ♪

緑ガルガン

青ガルガン

赤ガルガン

3種セットで500円 (100円お得!)

付箋(4種).....各350円
ガルガンちゃんの付箋が4種類登場!デスク周りだけでなく、一言添えるときにも使えそう♪

シール(2種).....各100円
ガルガンちゃんがいっぱいなシール! いろんなところに貼って、オリジナルグッズも作れます♪

四角(青)

四角(カラー)

型抜き(ピアノ)

型抜き(吹き出し)

ポストカード 各150円

石川県の作家さんが描いたガルガンちゃん! いろんなガルガンちゃんを買えるのはここだけ♪

→細川 理衣

→市村 淳一

→表供美

宛名面

6種セットで800円 (100円お得!)

トートバッグ①...1,000円

A4サイズが入るコットンバッグ。薄手の生地だから高張らなくて持ち運びに便利♪

Tシャツ(緑・黄).....各1,500円

6サイズ S / M / L / WS / WM / WL
背中部分にガルガンちゃんが大きく描かれたTシャツ。これを着てガルガン班になろう♪

②

トートバッグ②...800円

紺色の厚めの生地に、ガルガンちゃんが白くプリントされた小ぶりなバッグ。約300×200×マチ100mm

価格は全て税込みです。

INFORMATION

フェスティバル・アドバイザー

風と緑の楽都音楽祭のアドバイザーとして、様々なメディアを通して、その魅力を紹介していただきます。また、関連する各種イベントへの出演も予定しています。

- チーフ・フェスティバル・アドバイザー
池辺 晋一郎 (作曲家)
- フェスティバル・アドバイザー
青島 広志 (作曲家・指揮者・ピアニスト)
- 潮 博恵 (音楽ジャーナリスト)
- 木村 かをり (ピアニスト)
- フランソワーズ・モレション (エッセイスト)
- 響 敏也 (作家・音楽評論家)



- 主催：いしかわ・金沢 風と緑の楽都音楽祭実行委員会、石川県、金沢市
- 共 催：(一財)石川県芸術文化協会、(公財)福井県文化振興事業団、(公財)富山県文化振興財団、(公財)射水市文化振興財団、(公財)高岡市民文化振興事業団、(公財)金沢芸術創造財団、(公財)石川県音楽文化振興事業団
- 特別協力：北國新聞社、読売新聞北陸支社
- 後 援：石川県教育委員会、富山県教育委員会、福井県教育委員会、金沢市教育委員会、高岡市教育委員会、北陸吹奏楽連盟、石川県合唱連盟、石川県吹奏楽連盟、石川県音楽文化協会、NHK金沢放送局、北陸放送、テレビ金沢、石川テレビ放送、北陸朝日放送、北日本放送、富山テレビ放送、チューリップテレビ、FBC、福井テレビ、金沢ケーブル、エフエム石川、スウェーデン大使館、フィンランド大使館

- 協賛
- 北陸銀行 北國新聞社 PFU 三谷産業 金沢百番街 北國銀行
- 石川トヨペット アルプ albis EIZO ANAクラウンプラザホテル金沢 ホテル日航金沢 JAバンク石川 澁谷工業 金沢商業活性化センター テレビ金沢 大和ハウス工業金沢支社 中村留精密工業 JR西日本 北陸放送 村田製作所 K.I.T.金沢工業大学 KIRIN
- 金沢信用金庫 森岡吉男 丸八製茶場 NTTドコモ 阿倍野センタービル 金沢中心商店街武蔵活性化協議会 片町きらら ジェイ・アール・サービスネット金沢 JR西日本金沢メンテック 鈴木設備事務所 大同工業 津田駒工業

アイ・オー・データ機器、あずさ監査法人 北陸事務所、アドマック、アーバンホーム、逸味潮屋、後山電機、大友楼、尾山神社、加賀屋、カーケアスピリット、カジマート、金沢うら田、金沢駅前にぎわい協議会、金沢春日ケアセンター、金沢キワニスクラブ、金沢ニューグランドホテル、金沢舞台、金沢文化スポーツコミッション、北川ヒューテック、共栄テック、金太、きんつば中田屋、COTOJIT、茶菓工房たろう、さくら会 森田病院、さくらホームグループ、社会福祉法人 明峰会、城西運輸機工、東城音楽院ホール、耳順会 ひょうたん町耳鼻咽喉科医院、セコム北陸、宗玄酒造、TOWER RECORDS、玉田工業、丹生会、大鉄工業北陸支店、ダートコーヒー、東振グループ、中島商店、長津工業、西日本電気システム、日成ビルド工業、ネスク、野村證券金沢支店、羽二重豆腐、正田産業、日立ソリューション・クリエイティブ、ピース、武家屋敷跡 野村家、富士通、富士通北陸システムズ、藤村有松眼科医院、不室屋、北信テレネックス、ホクハイサービス、北陸総合警備保障、北陸通信ネットワーク、北陸保証サービス、本山 妙成寺、三菱重工機械システム、宮下印刷、メディアアンコンサルティング、山岸製作所、山田展子、横山商会、ワイズ、石川菱友会、インバック、エイブルコンピュータ、ガーデンホテル金沢

■ 協力：開進堂楽器、竹田楽器、ヤマハミュージックジャパン、シャコンヌ、ストラディ金沢、(一社)日本文化海外普及教会石川支部、(順不同)

ありがとうございます。風と緑の楽都音楽祭は数多くの団体、企業の皆様の暖かいご支援のもとに開催されます。



風と緑の楽都音楽祭2019 北欧とロシアの音楽 関連イベント
「北欧とロシアの広場」 2019年5月3日(金祝)~5日(日祝)
 10:00-16:00
 金沢駅もてなしドーム地下広場にて
www.gargan.jp

今年の「風と緑の楽都音楽祭」のテーマは「北欧とロシア」。金沢駅の地下広場では、「北欧とロシアと音楽」をテーマに、おいしいもの & かわいいものを販売し、たのしいワークショップもおこないます。ぜひ異国の風を感じにいらしてください。

北欧の雑貨やお菓子の販売、ワークショップを開催予定!
 キッズプログラムでは、楽器体験やワークショップもあるよ! 来てガル♪

※内容は変更になる可能性があります。ご了承くださいませ。

